



御出世以下千五百九十九年

きれたを けらいくの似と きんとせんり

慶長四年 祖三月中旬港将世

者のうますしゆんしろうときと地次のるよいその 題くをするうかりをといいろいしてもんろ け一部の中上をかしますーナナーてけるるところ あるようけ下まとしまるとうちょうろんとして せーせるけるれかでをは年るにかからいろしている らんきろは後とわらせると人をすしかける ととうとうしてきから 丁る地はいしかしるとうにをないとしてわずる上古の とうめいたんろうのとういをきうろしてりといくてい くるの人ですいてのか 下も

かずれとかけてでけてかりたりをを てかるしていりょうちくしして はりかっていてきいっている てのうしまうとうしく大きしいけてわっ といれていたをしてうしいかとろいろと きるるとうとなめられてものいくとかくろ やるしてしかからとううちょわっちり

でであかけるよけてぬ しかなるのまま かってくっていますしかいましょうのゆう 第二でとうかけずてきょうちゃっまとう 上京なりまましたはからていりつろろう で三変するにはりりくとしていくりできに他して 一大小では 下を第一名の月禄 とおうろうませ うとりるみけっこうの事 めっくるかすっとしてうのまませ

· 三かろいろのい天の面とからくれてらゆと で二方のましまけてぬこしとうともり あいろうこ 少五石つれかのませ 第一名とりしてまとれてしてかくるみとうこと とうなのでするといくわくましているかられ で一多い行人はたくらいあんかのでんの事も 第三日のこととれててむとなってくつまった 多のますた できたかくちくち 力事も

第五世ましむろうちでするとかくるにはとか ではまりしままかわっていてまるしとA い五左のうるとてからういけいのますた い三世男の金れいていたろもくうする で三世界一年からしきりしまり~~~ い一世男のないのかしくうますま かかわかいるとうととうところくのうす れるくんとからいる事まで かしいる事た うるううちていつまります

がってくるちするとうきしの事 がんうしくるおけるとうきてけますま いくのめとありってきます まっしてるあすらいりつうまうきしの事 がけりゃんのかいあするとうきての事 いれるとうといくち ハタれときていると 第七かっちっといっている神はあましてとかくはいさ サスからしていくすっくかきろうとう 多しはいまま 子事

第五七ろうかいとれろててちょうとといれのる 第七日をうるちょうとうろのますま かくましてうしてうちょうちゃくちゃ 第三きつとうれてあけるようるしのます 第三さてきるまるする村後の事 第十一ろいがすいいろしいとぬるいのいとしてちまるとう うとうと科力事 くってんくるあけっちり うまうきんのりった きうけんのまする六 とわる事書

からとうというかけられるというとのま ~一ちしましてしゅくす 第一切りつちゅうしゃくめとうとすます 第六人子のより一般子科の事 いまうもつうつまけてきんでととうとくこませ いたけってんきしいかけんでくの事だって いき木根とすりのゆいますった 多三いろうくときしてりょくかととせいるいとう 事にもありをけまるかかとらしとの事ま のきやし他うとれ 下を第二名の目録

·一方かりをとある/をよらの事主 かけるまさとうかけるんかをとしている 第四名ともしているからときとしていろい町ち 第三日はおしてかとをと事ま る二大切すわらにとめるする 第二代人もとてかくうるのまったと うというますとき 下老月绳里

まましてたっとれ そのこ くろしてもしているとうとできる 第一年まるときすしまるかにはといい

こりきとおとというかりくまりているがにようと たと中とうしくする人かじますってるる かとれていりとかれとする大きとうしてきしてい うりつかりいるとうころりとのと事としてのほど きけしよそのとうでいくちる人のでもんにも とうとくなりなとうとうとんとしているともある すしくぬ人が可ともきかりなうわまってのかっ しまいまてのなし、日かとわりあるいをのたい 第一もとうなけるすでしてまる のねっているるすっときくの事

りいるのかとほとのかったしまりるるないようけ かんっかんろう事でゆるとうからうすりいと あっいかくかろしてのころのなれないとしまいいか ういとて人のかとうまりまるかれのかけらし かけてるとかてとりまるとうもうとうては というははらくしと男いる人ましてい世帯のろのよい てとれるあるともいとういくいがいまとしますと 事かしくわっ人いぶのたろれのういいれてきけいい らうとはわらからまれとものろころうにんろうし してわらしたしんりているかられたから

されていのうちょうすっつかんとといるといるという るようかりってんと とうとといれとかとするからとうともなる大い 入めるるといるがやりなくいよりましてして もうのはよけるとしてるよけてるんとわいとちいい よりつのちと書きるううとうけいとそのかる あてする人しと日とのりとのくけしとけるうけられ うてはしていてせいて上をしてるいい からうというかしむととされてんとでとしてれ あうしろかておようとう事かけきいりける

人からうとうろに除されてくるしていけている をしてくて成れしくう、気をけくうすでは りてもしてくくつてよういとうなてはあ ていゆうりを一とういんくっくいわらとうくとい うんはききつるるろうとき人は悔ときするとい 事といれるかるのましけってしてしてもとうる につかまとう一個一方からくさいろしついりくこ としてするととううとしてきてまるとうとははは 日の食うじかんろうくるきかる大地震してもりと はとうとう人かとしてとうけんとるとしてん

いてのうしましてといういうとうか をしてきまりるくね年かるくろしくるいろはてもい は強くからけるかける年の田代は他りといく 今後へいてもけりしてくちゃとてもち と減らけましいといろいっていわけりとしたちの からは見つくかりのぬくいうとうとくなら またくしまできんゆうかとうとうしゃりょうちって 人のカーてはしないありかりていてるちゃ とうからくととなりまとれらまれようとし いよくるのちんろくとくとりらいくしともろうとうると

るらいろうしというとんろのかもうからな ゆているなんありいとものうからくしょくう さるないろとお車のろうとうとんなりい していめのとくりしていくいまするうれんかしゃ きけんでいるできるとういけりとくのかと ゆいしとは見いいともちょうりんありたいつのち ありていてのゆくるはうみでとわりけるり いけとうつるまちれてないこいりかませるとの対の するとからいきってううからうけまりとする ようといってよいかるかきょうちょうとと日とう

なかいちょうちょうちょうちょう みてける ういいとう事もあといきいかっ 事のれてやりましてるです くるっぱくういけっとうけい いまとうけるとうとといういりしい あくっしょうけるくしるといくり かしてきなつうしょうちりす まこれんりょくちょうい かいる

かやうろきしたり上から おかろうかでとりかりま かろのとしてするちいるとも すけたのねか ようちゃ のは同りるゆうまいわらいまる かっているからかくかくからない いていかしかいるまときくありというとう するいりこのまするちゃんないのできくとい るとわっかなりとしてしかりってる中ははてからなる たかのとろとあとける一事ではのと人いいてもとうのる かららるとく日梅いえと失い大地震動した ちょうておりませんままあったしまるという ときのこのといういろうくのであせともいれて といくさっているとしているとうない するをはれてるとというとういうとうと くどんいうとかしまとかけとはしば いしてうないろうととわってからからうとうから でありとととういくして らずとときん しいけらかいろんとうかられ

せあい風土のむくすっとてるとというらうちょうでいと いくいというていけつかりつしてのとるとうもので まりをすってまたいろうを称したしはいてつる じおかったけともっかっというできましている うけらるわうとろけるかんかしましましまれた するうろうなかとあってあきの人でとれてある くちとや しいたのれというのかしいまりてくてく していてきとかけいするはっけいかりそんでして していちとっていてうましたいれのける

をというしているというしてくずーをなって すしのでとうしろいろからりいるとけぬとなりて ますりとうしょうこのな中かともときすしますしたと あいろいかろうむともないもともともくありとろけ るとととというくるかにとらいうとかかから 然いないるかとはいわきるういいわきむする てかりはまでくれていれるときをうせとうち かられっつかにはくまりてますったますとう りるかっというとうかんこうしたしてもようには かとうちましていとくとからいるかっとう

じ事ううな一般いくまていている るくもは人も中けのりかなっていていとれるくし ちてはくてぬくれたするほとうと事わってい るらしくかしていてるようしきるれつでは次の すんてきるようしてありととちくういくればわりさ でいたかんとうりんのうき人のはんかんとうない かっととんろとうからかっと吹うろうでしてい まかるしつうといく北かとてもろとしてもあり 行めのかりるそくなすとわくういべきくいし のけるかととる年代できりけるかりませいとうのか

くろうくろうのとこととはいるから そうかともそのじませばろけるというだって ありよるをはてわくうともするうりできしかっきい のかとろうかとうたいまとことしくのないかと そとれることかっかりましてのいろてありから かいうかいいのちけつたけるとといているとまるなく さくましますとあるうちち らかをやるかうきってととく、他しかっているり

るというしまるととくううでからりちゅう

いつうつきやるよろうのあんかりらりうたわしゃは

いれかしましぬとう人ろけれまるしていから あるとうきくろはるましいけるあいろうときす ないってきりまりかいかかるとうできると てくてもかうとうとうろうといってはらいろう 十五くちょれんの女人りっとかろううけいゆいしる そういきからきは人はあいるりょうちょう でしませるであるというと同じかくとうとゆうす そのていてきままえくととかりない一時であっと 一人多いいていかとうかとうかというをして すけいないよしくけっちょういきかってい

事あっていていくいくいくいくいいけるので 成力するでもありまっとうべきとうりょう というなるはゆうといってからはゆううでき 人くまくむててくいしつじょうけきいでから けっては他のもういとうくうだとりつりいとている 他しきしちくなっただのかけありってしいなると うるられとけるわらいとのとすてきるありったてむり うなるり を一つまるとうけていてしているとうないと いきいっていていてるとかくしとはいく

すらかるうしいしいとれるなからとう かってし そ人はいるあのかまっろうならきしくついといる うしあっとういいまですて板梅のたですってる あくしてきていりてきましてときる地かしととき丁山 からうきとうとかくえとあしからちぬからゆか むくうしてありかからろうろうかっちゅう くりしているのはないとしていますうのでする 物かっとけるとうないでうかしわくととうとあってる きょうしいっていてからはゆうとは 小五右の教命の事

かしててくなるといういととをしていたい かりまっててといるでいるまするいくえー ときますしきてあるのかりつかとうりまし 随はいきときからうなのしかりかってい るうのけてえることもちれるはまないといいい 力後とうちきということのわらくうかんないう ゆううたのきることかううりのとんどやいりん うとうころかとしめいっていまってないかん りとうとうとうとうとうとうとう くうとうなくりかんをこのるくけるののいちくたく

いるとは、中でとうとうところとろうますけると けませるうくさけるとと多くいありとアノ る事けつけるとうとうとうしていけるというという るとのううかいまちはしかしてきているいる うしるいはまでといるかけていましてのではです もうきしたりではいけつるうとれるしをとるけん とおをきまいちましてともいういろうでしいってい られんをするとうとうとないまろけつうとう るといまするとうとうでするできるいるできているちょせっ しというとうとうとうしてしていくますと

いいととしつかとういくいとうといういとれててる るようのういをかんとしくかいろしょしとれてらしる ともなっているかしとけつうとうくうできるいと 社りつからしくようしとくとものかからあいれて きこり後とかくうといんとく なとくわつけずしいだろ いもことなるやりまとうらの変とけているとなってい かてる人物できいた人のですよくとうとしいてくかって いきしいわろうしいくかっておいぬくるもりまるとんとう 第三五万四名はことそのして 行ととうくろす

といういめいかととりりいけんりはあるといる とうとうしているかんととからてとないい うるではいいとというかってなりんないる うでんかのけっくうしゃしていたのでくろしょうところ ながなといくまではしてんよりされとかく いるるといくろんちまなったるとけてしてましれた うけっちんでくしてしょうでんとあんしょうかい の命とわしてくとしてくるけるうさせぬよういいよ らとすってはまるといるようなのからかとといいて しからってくとかしてくるくととめいるともする

からとくしろをすいうできしとかいくいかってきま おけれりしてしたのなりますしいから うけきありまかくたろのとうけるとういとしいったろ かりけんこますといていろううれとうけられるとう りる品科のなかいめいましとかけるうでしまくうき もしくちょうかとうけてとかととしているかないれた トランといいりてありしてきまっているりとの日 とうなってきていてもなっとるくとうと けつりてきているとうのようとはいういろうと なられてからまかっまいっかいの気がくうけんでも

えきなってきけといいかのあんかといしなしま けっとくて人はっととからなとつきれというをしいったしい けてきてきるいうしろともでいるなとうけってい くてらけなしととれるよういくうつりまのは くているというからいくちょうると神をかり ナナるとういないちいのととたくせていてけるとう いるうしかけいろいろうくまけっている そんちうける事ととくりなりついといていわつつめるりょ とかしかしるるる人かていきしかっているしられて ゆけしいのうちもうきますとうかんとうできる

ころろ! たっといくいかあるからうちできとも付てきのか でんちょうというでありできるとう

てするとうのではありてあるとうかって でのかり きっとうううてててるちかいとうい いえてりわりろうととあくうとうるるととうよのゆく うなりりかんろうろうたかりんまうましているからのとうる でするしてあるしかのとろうとしているのかん おかってんかうといういと何とかうかってきているとる こうないなっているかんかんできのます

まとうしてよいういとかったころろういろう すいまるになのわか中ますてはともつというるとは 天物のよく天物とううからいしなくりるはできるとぬ ちましまいてしいけるようとりつっとえのちんれてん するのいろうしておりるうちととろう まったちょうとうとと大力のてきとかりなりしか のとううりかんじんちゃんからうつき しくしたのをまちょういれてうからのうしちい かいきまりかうしのをよる何ようたべかつできたり うるとういんていわりとうとはありなってといってう

とうなうちゃくちょうとう へいにけるべしょ ておというはおうかとの人る天からるきばれというも ある人かってのからそうとうとうととうといろのかと うる後での人ろうとくてのたうしてですの歌 らてのあずててきのころろうき きますのなってのれるとしてかりありるとう おくるとうけいくちぬがかいくうかしつそうじゅい のおするがなくないないとうとけってもま しかしとくってけるとうとうとうとうで むっちいまというのかってもろくしてもゆい

ちはちんくこのかちからまっていまりますけると すっていまのを成すしてくませのとうとうとう ちませとえているはあったのちゃしいうの私り 中でくかけるけんしゃしゅしろうちんにいろう うつかかかっていてとうるいきんかりか てきるいなうねくううかいるりしてるとなるとう るはきてきてもうつかろうちを他はしくない おおおもしてくりしてしのろりてきるろうころけいの うとうたうとの内はとんったりくすくつける

しるとうなっているしているかいい とつきわるかしょうけるはあとしてうろいちとしゃう をいったりやもはせあかましこのあというではの うなといくいまのあっととしてではいってん かしとうかするるとの人でしてるあっていることの かっちゃかいとううとかのうころくていりは りとあれる事とりのころくなりとうともういちくな のときるしっから百千万けるとしない ゆまめっていまれどかりますっとうなくうち

やしていいる成のしてもうです 大地ナイリアクロきしかうのうちときとす 事はあったであっただろうか 五かてあっていかりんとうのとはもやきとき 石人だがりつつきいないものなるではそのなけ 人はてつうかとれかけへへつるる といくえてる人は収せからいをするういかでうって まっつううところとろうとうしきろくりやといてか くてきとしてはのしてうくののれれてませかさ ううからからいうりったとはれるとうとる

みられてきいるとうなるること わくりませいうでの中でありしてん のおとうるけとの対しんかうるなりがっとっと まっとりときしょうないよういというまやとのと思いく さくなるのもとくてきてろのうろくてよ 人以生 わくうしくいといるととうどりかとすしてら はとうしてくけいましいううしん いるかしまからくりっといういはかってとう からくに持ているなくまっきを入りしけるから くそうとくとこのうくけりょせっちてといくと かびけ HO 見ち

まれてきところととという きれてありなりいいくすせまかくううとというとう ゆっとりまするりてるちょう かっちんとういききとおうかり からでのありますっますとうかしそうちつうんとぬ けるめつともいろえてわっきまけますこめとは そうちつかっとうとうまするだからはなう 何てからさっているのとなんなってけくからないさたぬ しゅうしてものできないけらちかいとうし 小三世の名れかいからあからま

するっとえてうわっておいったとのと れているというなやけの名があれるからのか まかってきてかけりるまっかかとくべんいるようける でありまれらいとうとうこうとういかいらいって からしるのかれますくろととう かくまの金ともしくうませどろうりょうしちか そうるるかとうかまうろうきるとえてするとうと いていているからとうるかけるというける かかいるとうずる事とてはらりくめいからい 」うまんとうてわらとろうとして

やすしてかしてもとうるでを見るはれのときよ まとうちょうとけりしょう いくとまかしおかくろきりとりとうちょうくろう 初かきてかのれんとうきてきるうめなってと う人がきたをすいれ人のあしまりてん ちょうというう人ようとあるとうれていいますんと るのでからとするとうでものかしなした はいてのりしめるといろというと きゃくなどであるかくからからく

よいからのかまわられどとうとをきかいめつとい 家していていてるなす世もつるないとうけとれど とわくてをとうとうておくすちは 名としててんとあしまりないといろりも きしていときく切りいわすくろいろしといれませる あっていくからしくでとれるいるできる うしゃくろしくけかやうさいそうもしてりちっちまと らくましてあるしてくいうれとうましょう かろうりてとゆしする大地をないけいていたけい いくせるいろんらうのうろんじかっきないとうと

るってのしてまってもっていためりろけ シャーうを全とのとうせもからずあまいろううして からき場合でくかっていていたのないかところ うしてあるというというにおしいするか すめしかしとういうあいてきないはなりしてい ぬうりしちまちしてきのいれの おとけるとしきころれましてうあるいいちて それをはかれれてしらのいける要素のなな いろうか、山うくの中医者的乃怪はかりしまいてと いうくもまる品化新物の数毒地のまけるし

するといかいとういでのれてきいといていてはるのとも いついととするをありくのいとかりてはまりる してうちかれせしくめですってかってるしてかとまし よりしと多ろ けていたとういうちしまできてきてきて ムナーとなってからうだとくせかっしていこうとう

方のあるすしくせいはからいくとうちに事る 一世を持し古美のあのしかいりんからるとう いで に生かしきしきいのもしていいるか あり 田のしまれるてりるしてつます

すてのすべんきょうであるともとしているというない すておい人の中間ようろしくをすせてもこののBO しんだっちつうううしてまするだけいろくときは うなるけれるといいまうしてきょうしょう事かりかっ かるとうとうというとうないまかっち 子へきなかきしてもろくろりがかめとえるようけいろ も数しいいてととよってきのからはときろるかっ じかとかくうき世のまうきてるかとうる事かく すかくかきらくすいろうとしとて到するこのかして くりかれるのしたけきょうとりますとうという

かしてはいいていてるかりれるというけいある くいかの門ある他らんとうまとうるいってもんかけて かりくばいるうわれようねまりてようなよろう のきろくるんゆうこくもううろうとうとうくろくと きかく天下のっとりつとと人のあいるのはのたちとます のるとういろうときれて被しまりいとうと かけ一個のかかしかいはそとりる中あくうすけるので のからなっていかとしていくいとうとはとけんかとう そろうろんかろくてかけっていてかきわかりの後と他 さられる国色のなとかうろうきでからいっといいとも

からしてきっていまってくもからなりとなっと ぬるしせていくくううかなりかいはともくなかって ちってきたかられているとうくかとからからいはこと きりまかしるゆする人がはまくいなけるという くろというとといういきかしまりてくるるんしまかっ はないかいないないますってとするますかしないと りいはあいかいしてもろうとれらつけるていけると するとしてととうしと見てりでからとすってんる 中しつることにするというまかしているとうなんであ るるかとううかいとうしていれませってってかる

そくいせいのあるもとおけしとは代のなっとかってかっ あずるこれしぬかからかいこというというと ぬる人人はらしり」がいますし、ろまつします 事とうたりなんのくうしてきるるというといって えとうくりつきなやすけんしてついろのととにとり しといってはかんとすくさいかりとかけらかます 子りれのことはのようしとくすかいとうつういうけつ おうしゅつとちときのうまたつめのこうととうち すっていてとないとおり、大地はいれつとうころ とによからけのはるとううくしくいあられるのか

行作了了了了人人的人力及的一天了了 はそのかりけつかろうてくとはないにぬとうしこい とは人かつきちりけるというとうと

かくまするのでもしまくしていいからいろう されてはやしくはするかけいうるのととかってとい おりめってのしてるしきかいかくはそのほとう れてきけるしてものまけていいからいている ゆうしてるいとうともううしょかとうのい いれるとうといくたけるとなける

ことのでいそうないとうのかきっていかいちゃ ちうするうてものとうけらずるるは年かりといでも すいといれというからいる何せきうます。てきる ていろくのでを他かうううまありちのかします そまるに息かくしているとうととんうましたちま とおうけっくしいるとうりするとうのある てるめつとなりといってあるとうれれているのため を病れ者と切ってたちゃくしのまるとけいう のなとうりんつくんをとくろうりているとう ぬ事しかいかくかかしりをするりとある事もうを事

うこよいかしけっとうとうするはれていりて からくいるとはつかってしてはいるまういう ゆますしていくりなってっているかしていくって といろいれの一件しくるようとおいせしく いわられる中のあられるかからちといるくうし ことうしとはくいかくは他のなれとうちょい うとの中まかくいはそのなうわりかいうかとうないない らるかつからしてきるしつけて世をかれていると ゆうろうかんというちゃとととという事かる からかしらいたー

ころうあいわりやま、まれとうする はるいれとううととうに金をあるうくい けっとれていかいとうかりてきるというない しょうてとが受かっあとれけるできれてあるの まとうけるようからいろうろんというちょう とめるとのとしくうできるとなっているいから わしたしてくせいかっきという たとしまりける事るサインアのこと ですいてうる世のちいろいるしかりうときているり ~くかけるというのおとれよううでしているという

るしてもを見いくのありとしてもはったけん いんかまいとわろうといいろんとけいとうよん としているのかりのとういくせきのまた ちかとからしてきありととんりんといすってすると ゆいとううまとれわるしまろして そんとことといいのまれて人いしまのかたちも けてるとうかってきんせらうしとまってんというとは ~うからしていけんのるはあれますとかります 中工、うちですいくろいるというな ろいつからくらいまちかんりつりとますいける いかっき事けりしといろいちくの事がな うけんかろういじかしきかりているこというしまってよ かってもんの多くとうでんろうり いうっまとうけれりくれかろうあんでして くましついまてとる上でしまとりくは 一きましていいちいろうらうかけるとする くろでしかしまましとうでいいけるよう

うくけらうこうといくいせかしたまるをあるととわる

そうしてきれてはあいたったん

いうしきしましてくれるるましかい

ちまかというりんといけはけますかまかくのから としてくいてるものですとしてといか んというけらなくるとくろうかとうかともというの しのきことしまいとうなけらいかなさかと しとうてかっちいるまないとうこととうでも くるとありとれるのかにいく人かって うきとうかしてうけるいますりましまして いくをあけまするとうなんろうとつとうし のこうできなるしてつますから くんんいなでしています ゆとういときるけんかしましてき を地はより人ととみもなととう おかまれてはいうかり らみをきつけいまっつからるきも 分かりるりてかなったりといっている してかいとありますしてととのれるとかで いうかのむとかっても というとうとうできる というとうなりをいきりきのいちか しているからろうかろうりあるけれ

からうくのととうてきとかしならめんとなる とてろんかりまたかっととうはしますり あかくいけんちんもろうちぬきしてますして できているからないといういめるよびますいは ちょうきょくうからのはなどの すってもなられたろうとうとうとのころちとうう とくうかとかとあれなるよう ますうちろんかしもしてきまかりていくかり が、からくなしくするのところでし かるこうのうらとからますとしている

うちきとうなうますかられりつというしいっ カまでる事をかりてしませのかるしかき きてんとのとのうきくらやいちゃくいるはって りまかってというけせまといるとうとくとう うけるとかけるいれてからないすけられたと とりていまちのかかともとします。人なるとりこと えれしきくとくなけるかかとすらうりとしゃ うとりきとろうますとをはかるうとしいかろまちき のとうしてもとかりうる大地田の中様を人の中校い

をといくそろうなもりしゃしてとするくちはかくかま あするかろうしょうりますとろうしいるいとれて はつとすりをかけりうのれりとりとくてき うくんしかとうしとうるようとというけ からくうかんしまないちょわりのの ちついてしているでもかとうしこなりて しけっているとかとろさんとといてとや なだとりてといくものかとれてもとるするの 事でようせも一本ののいとこうかしかはなるとん けるとすととくくんというてありこけして

うりとうつううかしりとうそんとうとうとう にましきやともこしるのとうとれるかしの事とこ かってきめいとうとへしょしょうとうをういき かしているけるいとあるのまっていかりまてい としくうちけるさいろうととけませてして さてからりくまでの後のろくはわろうまとしていく 人からっときゆくかってらってきるいなとろうできるから そうないからなるのののととろうなくない 人がてきなるとうとうしてきかしるのはな くめいるしつきませんずやけってまましてくちょう

のろけてしろうけとうろれのしてつとてく こといるいかしてくるかかりとというできる まいろううろときくめっしてまってしてう たとれていかりからとうとうとうとうとうなんかり かしてきるいろうちゃん けくゆうてきしかりてるかうかむかくてきる かってこうことを世事いねてのるに続いるいろいの なとりおういとうとしなっとなっているしてはり 大的かつうともんというすりまけるるるろうしとする かきるくうからかっときてわるというという

0

いるとしいかとさもらけもかりべーをごうのう いとうかりしまてとりこととととしてけらけると といろううかるとうてきていると 初のいろかしよりるましちょうけんという いけきすいゆうしんできていかっていとう けいちとなれますりめるわかりとえれの名うける かったとおくることんかるるおのとなるようにもし するようとするかときててるといくゆいわかいる さめてよりととういうできてかんちりぬりてと いるといってはからそのくぶろいたかありとくとう

しつうせまかとるとりりろうちゅういるしていれ 事と見るとなっているといけのかいのかいのかい 世子のこのとうかりますとけまりなかかいめの そととかうのときくせるがしてるかろうこともしと かられる人あらのているのはんにいるんとしては てきろかっていいかかっているのでかいっというくちょう したようかいせありってらういわっていれりついます。 のすべいしくえどてはしてものか くうしょとう一天わるあしていれておしろうとうい しぬから何つかう後ととでくてきまいくか

みからなるようとおいなり 苦りは かっているして いっとかろかとけるなかとうあるからすて りきんといくすくるのでととけますべきな きるいかからしというととなれてよりつてるので むくうしまのあってしんなもかゆうないのあると してくちるののかっというときんでするがなるかり したる事も世子ないいのかっちょうとれている 人からうといっちんれどうすることかくと 第七きりしたいりてるとりまったれる たりこかではいっというと

きとくかまするしてあといろのまでんしてうますい人もう 得んとしている うくつきからいろのとくるけるる事からあとかっ りつくれなりくころのなっとりてもしてみつらろいとろ とうこしいくこといいけらなっている まってりる神を物じまりはなるれからうしい うと見いきしろんとうからういきですらしのからAG からうかんでしきょわらけりしまるあるます」 でくとうけぬりりの肉でしまりいろうと大かにうしと ちかうからけきてるけんりまりいけれどあすち」

まるのとべーちこれへきのけれているして人のるとと それいたとからくとうとおりし大きんとう ろってるいとのちいいでとのかと対形のってこういをし かりていくようというちんとうとうかりろう せんいけいわとうさきをしてすけらりのちまくのと してうころとなかとけいののたちかしてくるるますして かしていするというのますっといういとんとある きしぬせきいしろのかしちかろうのですとものでと くる村つといくれつしてととくなりましてくろうりまと

せんからしていりっていりっこうというというという 或いまかしていてくといいうのかしかかってきます ちいからいっくろ科をちてきりできりつるとう りつうりちょうしょける大きる めいろはとからくしいかとしている事もしていてい りいきられてときとこれのりはの目めくいしとでし なりとうきちょくいろいゆるようとなくまとし けんりかんちょうしくする人いっときんごます人がよ うしもうけれたもうととしてまるつち る文できているかってきいろうろですり

わるうはしてりをととは他就会よけてもとして きちょうのいゆううちはいというしてもしまし そくなのの思のならしくをすけるのでしてい としてこれをあるうろあるするとれていけるかとなっと きりもとれついきりきとくとよるしてうけるうないあ こいというとうかときまとうしゅうわうしょうしょう あいてとうけんりしくうけといくかけとうしてかっと かくそとううろうしといいくとでといてけれてい てぬくとはとうくさもというんべきらうからはさ すてものうちっちてもりかをしましてもちょう

初かしてもりまけていからちんといっちしまとれ いするしてくろうかなってはるのくろしょうとうと 方はかってこのとっせまるわかとのる何でといんなのく 知いけんしんのきしこうしかとうろんかう からかしとかりまるまるとうとういう いいはいきまるこれではいんかってんてい ちしくとしてけんとうととうなるすれたけ 行とからしなくえからなけせありろうをようるでなる とういくいもうからろうしい一あかてつかりてる りとこうかくりまけと一方かしなくる科でとう

事ける元人いからあといっている せての人かもとうるまかしまってきまりといろとうえ するこというりしめかりろろうとりの好きった ちほうかりきずちゃうきずまれつちしろりとる てわらとあいましかしましてられることから あくせーとうけっときょわくなりしらいとえるかっ けるとゆうくないとして事るできれてなって しる事がようかけがれをいくめのうしまの科して まとてきるのかときしてきてらいけをあって くっようりでもころなられかでしているう

とりの経月をしているかのとうしけれてつうでな おくううかというととこれをするる まといくなめのはえしりと思からとぬするよけ好に いれてうのかきいうり けてもしていわかりとうなとかしのかいわっちとう としてのらしととうりんとゆくすんといくれ 一きまわしとなるわっしてある時代をできてもします すめかりとうろとからしるとけるかいろくけてると いているをうるはしてりたないという のかとうするであるとかかとろう

ありとうしてはるのはかいるとろうまったくうまするし もせきしてあるのできてしたなまいとのけっちかっ とううつろろなとならうなってつかれてりしとうます とうかまきでしてうないまかいうして大地にいる きってにほれていまるのみはきけんと しまるうと方をもくわかりとゆう時のからして うとうとりしかいまちゃ ててのあってちるのにからしないまるい いるれるかりますをしもできるかは日れ 第八個性の科はあってるまうをしの事

世ものうちゃというしてくのまず世世のけんとういうい くれけのまてスかくけらくとうりのというするとう きろうときろうととはいったかいくのでとしいいなのう は無力はんときくてよりりところとろってきれる そうかろうのとはえるして三つろなとりまいくろうと やっとあるとうなからんうましていいしまめいこくは おきているはとうするちのとうかてはか であってはんというとうの行とうちょくいなめらして ているかかっていていれてきてくするよう いろやりんういいとしききこういいぬろうを必治了ラー

かつのとうてきのできちょういろいろうりゃけいく いりとそりととはニックを方のみつようようなを言ると てぬけてつうけてきというかしているといういる けてうかきてかってくているとうとうととうと とかうとうかうなととはせとれては人人のでのか するとろうけんろうんとうなからけたこのとれなっ 七人はもとは見り中心れりたりのではけってい もそなられときませてまるしたろうた いかととうると人かるようでもされるういとう 一中でゆう一名」というすんとうでする

よいてやちからなことからろんるいいしわんかい ゆ事とうりしてあとすべきのできるうくける ちてようしようの後とあけておらけのわれること てきかちかのるのからかくうはんとうなり うかしえいかっていたのかけるなっとうしているのか ことのなってまってまるとととった 多一てまというけりしたんとうまちいくいなら もからけるいろようとちくいけどうてき をおいのまてからとくていける うけまりごの人ろうとれるんいるとうと

であるるとかしけりましいわんうととてしくしずりします ニットのいろとは海りかり後きてしてつきくろとす ゆるるうろしているころの何とうけるととはより つうしょてはている」とうくうしてるといくくま とうてかろうとめしといろ とうたけいろうとうるとまれてけりゃんかっちてる いましてはるのとうちゅううううろいれてもろう るとうしんろりっとの多くけつりというとうときのける ゆもとうとともっとちのととうかん こうくけっしとうしのしをうつうというよう

りょうしているとういかいしますのうけんとうでん ミッかしわまっとろうとうというというころろれている うては、出のかっとり、一种ち中にぬからい すしくいてのないりしととかけきよりいうからしているかと とけんとわのるめになるちもといろとう るかかられんとするしまれかんとううろしまいめる とうしてはく人の後とよるようころうとうていか きしてくるとういろからいうしかんかくとうとをある それでしてゆいりませとかくくというきはどうにゆという なるというとないうす

かいはけっておかりますしているとうとう からってきるくしてするけれるしてしてもないでもない うったり ははまたとどうしてとというして けのもできまってとなってのかっとわれているよう ういこのこれをいいりいなせしくもかくれるという かとゆくしてかかまめくしすいからくて何と のきていせありくけられてきるするできているけの 平ろうりくしてないけれくててるしてしてるとい りいというようなとはちませてんとうちちまけど でするちょうとうちょうにける人も

きてとうてもかつうすからいてくてないとれから でかしていているとうちゃうますからくくうとう 力とろうとまる個をいていくかからくれたす そうけてきんなるけるとからくっとうかんとうとうといん かうかし事いとうろちゃんかとれたちょ さんろうしていていくうれとゆるするなかのか そうのものにはなりますとういかのできるいん らるよういているとういうとうくきる個かっていまり ゆのできてきずからしまとりをにけれてする事か しこいいくかていばるるりでしてっとどうなる事

うする中でいるからいいとうていかりませてい うけてきっているいといういちかまかといるので からうしていているのでれたるとう おいとかとしているいまでくってとときてますことのかり ようしていれからかけんとうとなったとによってあるの ゆったとくろうますっするまってはるかくくしすっ あってきたけんそりれとすとくしとめとくつからま ううくだとからうかとういけっしてきられる ですけんかうくいゆらえてきらわっていまってか アーをすてかりとうしわろうちょく とちって

おかつのかんろうとくうけっているとういう どろやりくろくれるとけますってあるとして そうともろりつうないってろくともことうまけるか からくろうしてのかしまうきれるるかと ぬらってとスかりうきともくうつかり けるはかくといくかくろうともりましていいうか めつかりけんかしますりですしておれかですれ かっておいさなとううときれいてきるかって せきてするかとうとうく用んとうとうれるすい とうしてしていちくうかしてんこうからしてきてさ

そうなからないるまいしまして することのくいれよりはころでいてきというちち 事もろうかときてすいけんととうとうとうとうとう いとうというきめいるあるとうくけってるよ なりをすえよりかかりする化人の科できると おういる音のれてちますようちょくなうころ けらずりまくなとうとうということといれる とする事ときていろうのかてきとおくれくいっとれ いるとはくとうかろしているとうできょう いのつまかけるをきかかる国をはなったかけまってい

いっつかりとうろうでいくかいろうくなってともと からりつかとろうかいまするれるななをとないまして できるとうくいけっているとうこうとう いくめのはまちしょうするとうくうしませる できるちゃくろうくまっていためのいい んしきして大地人のあるでしとする事をして しける事かしきのとかとめるむりきりこうの とかれてきいろうできるかついりてするころのん くいけるというないできるいろでありまれたべい ましてているとうでとなったとうこ

いってんろううまといろいれかとううろう けんだしかってもしてんできるなるとしかとま しくううすとりしてとは八世人のとうちりをするし かんかとけいうかが到るとしてもりれまするで ううとしてたろうといくいめらんなりしきちてゆきす をくけいまつるほとくとけんかくいろとうしい レーな肉ないけるっていりますのにとうしきか ませてきしたのかりしいからしまうして多くいるとい 科をかしてあいなうくうとしてといめかけりま 一きましてくりんりとうしたとう

のではずりないったりませりまつき地はらるめと たというとうとうできてんといくはとりない いたようまちかーできるがましていている 一き事の終りでとうでも過事かってよりは するよう人のとうとというけかる すりかかしてととりまして日かしるますかから うしれているうとゆうてものあしてする てつかしたとれくけくならっているとういくろうさか サイーているとちのないっとならりとうとう わからけったかりなしますとちてうからつい

かてかったとからうしとものときなると りているとうますりはとうりないちと そうとういるいといもろしるんけるうでき すしめてきますりてしてけいられなりいる 子していきしかりのとるようしかでき作とえける う村いれてるととときまかしもうくもかくずしろう というるのくてしきもないしてる事もあくしま それろしる事のからもをあかくけばりる事と ゆきいくいるのではれてうくべき代りょういてか 一一般いる人もうとうでしてあつとういとす」くれ

すとうけらろうりてきかいのまるとはなった かしもとわくうしていかいろというしはする

かくかけんするいけれるというできる い事とうけくはしんのできていてすくねるとて するといくうかくろのかしてきてるいっちょうす くさまっているいでくかってかられるとう きかじりまとえるまいゆうかりできりました 小一作動するすっとうかきっきんの事

とえなくしらけわけいめりてうろうっとさいこん ようかいましまけるとれて好るとうかとくとはい りなっておうというしてするあですられて、まま とくなるますわりというととくそうとうんろうまと するではかりとらいたしゃくしてろうと ありれたとうるめるをを事またしてよっている からてきるめからまれくちっている事もい を見られるとろううまといくいつとしてし いくいれんりきとおいる事かりましているよめく まするけってくんちさというとうしとこのですわいし

からなってきれまけてきゃしとうときること そしてきないのけまるのなくうというけ、うし きなべんようくうけまとめとりいきしちまし そのでんとうとあるかっちれていると つくいろおうちょりといれてのゆうくまです のおうまちくちくするまちっていめるちょ 強ってかしきいちのかっているとうろうとし をまたり北人ともしてる事をかめっていと 小はするころうないかととかくでもなやくもまりっ はんろうなるといく 一切できのたりない

いるけるからるるまとうけとなべりつきまして てまるかくは見すうんいとはとりつかともやえる いくいちくりのちるまないるりょうとろうるでとう とわっけるこというでうけることとろう とろうすとかこうしわる一ものにちまるうけられてい 之一になってうっておいかっちもとろのでして はきまれているできなるといるのかまする り使わるうかとけるうちあるとうとうところ しいきというする事のからないあるというるん りかとんいともろろうとうしていていています

強う人きのそうちゃきるの後とかくるを からそとちとしてまわろうすかかくの そうろうしてしてる できるととという そううけるというとはなしたるわりと ようかっているとしているというというという きっしるとうととなくときってまとうくる おかかける男」かられて中の七年をしている かんとうけるうでありまれれてとおうてんかる さしてまるとれていていますからあるできるか くろうとこてとてすかっているこうしつといけせ

* きのそうとしてすとととをとうことできてき まのたろとりいいたうけるとうくとかんかんするら 多んもちょうとうであるしかしかんとわり いくうすれいきのほうとしてんとりませりか きらうわれてかていきまとりしろわりからさ んりまるけるときしていると たろし大きいくうめるとしの方といかしてまるい そうとりころんとりろをあるりないと ろして化人のみんというともろれてとうとういんいから おかからきりるかりまするする中かれないよ

事めるとかからかといけてもちるなるとという いかうころくとも独力しわうととううう うりしゅうでんくとうしますかれる天の海っちん そのかりかとうできしてくろけてからかとろん かるようとくいてきれるうかかりはとろう のであてしまいしていまするまちんけれる うりい人をかかるちゃくする事をけるいとくまうり りけるとうくろんとうとうとうとうすると うとないりよう一世はないろれしいついるすのれの んとにつまいきつうちあるまれてもむく

いてきるなからかりますしておきすりとか いくおうろうううすどくにくり

すじてるなくけんかんのうしましいかと ととうとけったというとうしてきてくのれてきと うのとうとそうかとわらるいかりありとりできるう つきじろしくいろとあれてんちりじくなるのよろう してつてして大物のうるかをかとしていること 持くめかとしていててきたろれてまっていまする うけんうしてくいろうとれのあっとういいる 第れとしてるもつとうまうきてのます

あかんとうますあるとというとしてからな をよってのうちのようというといういうというなる とうようとういくいりょうすまれつっていていて でかりてかってんしれれかるまとれるす なとりかしてからまるからきってきていけにし

するのは時内でくくてするようなよんなの えるかとからかろりかしましてまするちゃ さのとかくするりていというのようとうれのまるへう これからのまの上世の付めずのでしるととかもいりしる

うとわらいるくみのでうしょれてきともうのちとう 三めったのできてきているというからいろれずとすられて 至すすかりかしなしているましてんでありま でとうりいしくとうとうとるころれのけずして をとうけのとせつかいると ねらかんごろうしゃ してき人うたのくとこといけてすまうするとうとも てきしかことのととはよりうううつきちかとう はもれなるとはいいとす。牛ろうゆうちょん けいとというううとはつしんせけっとのうじて しくるのけるからとをすりるいるれてもとは

はとうとしてするとなるというですからかっているださ するわかりょうとやなるち変のまでいったかれ 思えるりても行うかりことのであるからまる そろしてもううしょうしていっているとうちからのち 十多いてくろとよりなとりいろかとはあとますりてきと きまろれるうしているからて世界人るとう あっていているようとくなり、いてるかられていると ですっていまするとととうでするからないあるにく るうしょわしというしてしてしてるろう いた他はい文のけずここをないってもろうまわいる

三かなるとれらころのまけてまけること えけらいとするとうとうとけんかいかりのるる それるないととないとあいりましたかける すんしろしくるかとゆしてよりるみとはいるます とかりかまととなりてもと言うと いれる と行る けずとあいりのないかまのないましてする 作うちょうときっていていまするかられたこ んしをいろうちゃちとんとなってもともいるとういかくと こくとしているよけてすんやからると言いる がそうな

あとしろいまれたとうからけるれれためようとうき すねいしか さないといくいわるとうちのかりとあ ありき事とはくちまんからでしている ちくしてときけくらりというとゆき事とうへ 子松からういつき事まれてくろうとそんかと るましつううてしているあっていちもついろうとう またますっかいつて果まけてあいましてりません きぬかなとなりくめのししましけしていい世もの いいからるきのいちゃらけんすいいしょういきて 王な てけ 500

んとうてきれるとくれるのでとのしかっていっちい かってもろうすしていからよれてしてかけきわら そしわりねとととしているかとめのライヤヤーである いつううしくらんくるろうろうととからせん やと記念せるよういろのあとうろうっちいうじりに くしてはなるとうとうとうという事務と けるまとるとくうしときしともちとらいうことという おりとかっとりからなっているるるとしかのち にどれまちゃくれてわるるまちょうき対え こうからうちん それとかしま

あるといううとりてとこうのかんとけいるとかか 子飲いからうるようでしていていいかいる」 けてくてもありましているようくなせらってけたろう かうもからいかれたくけまゆうしょうしとなったと かりわえうていて含とからわきかといりからのよるので とうなっからいろうくってするとんは、つかっている いくいろうしのといううまとのうへしゃなれたろ とうくとうしいるとう 多いているかとくてしてなるとあいうくうとう 10000

やとうとならいろせあのうつきかしょんとしるで できたのしているとうないというできてくえ ゆとせてけなる方はとりようのかきいまって てせるますくろうるとうとうとくきん事にはこれと ゆきろうすいてるうべかろかろしるかっとまち のけなんろしては人まちょうますらくていせましてる 人力なりとえれる事やしかえることでいれて 六つるはんれっかるこうりとあくくまれていてもん かてからしくなりまてゆくしはなるとれる とうかしてはいるでくえてくうましてちょうしくんる

するけることえのゆるとうとうとうないかられてい りとううかないるをかのあとけてにけていり ちんりますられていかくけいくりているから スノからとうとうときとうなるといういっているま かていなくのとうれとするしてなるというと 大からさいしておりとしますりところうちき うているかられるとうとうけってることのそか そい出のラーうわかり、天物のりやきのかりいろり うしてすかときろうとうとなけるけかかりまとれんと させきにふしるものうりしてもかりまたるもろ

ちんかもとうてかとうしているとういくようであるか 七部ともとしますくなりますていているととう なるとくも事うけいろはになっていている かくくりはってかっていゆうちゃ なりもこん 10年了道西京在京大村首年多一块北人的事 うけていまするとというよりにといくすると かとしたからくまりのはかしとうかいうとうと とでがからとあさかける まとろうかんしま かりていらいまあかくの人でのようできるとう とうできいかりませかとうかできてきるい

きうとうくたのはしてするうれ月のえるろうきょう 多けるあるとうでもってといすとちゅうしってはかけい くすとからうんでくめとうくめってうかとればする されてからくいらくなどくけれてるまちつは化人のまする うるといている人のでとてくるうとうというとう といういめかしとあとけるかしかわせるころと ゆるわくからいかりいかけてもとれてとうできなす 立りつかくうけったうかろううととうない もこれぬでくかっちれかいけのなめ人のましてつ まするのであるかりますっていなくからてよる!

かりつういくすけってき人がりせいにせるいとういっと をつきくとうととないととくとくていいしかって 三けてきずりからあっていかったわすくさくはいかいかっ るというないとうのであっているとうないというというと からううしているなるるるまでするでん くける大地入るととというますからしからいというと かかとううからいてはまでくのいってくりける てするころのかしとりてあるとうない サイーナルからからかかとからはしてくれて もってきつかけかくらしくうとうとうけいと目し

きけてけれているうけってしてもうする うらろう人とうとうなるとうしゅうけっていった たくうにもとうりかのかであったとりませいていたる あと合然をけくうしととくまるちかっ大地のすかっ とまっているいかけてするはるなまするわいやるける たろくさくしろしてもてきるよ しくあってきるいろけるかにけるいるからかとう 一日いっているとうかりからというとうとうかってもから いあっくとからしょうなくくわっとうとしているかし サーいんくるあするますとので

かりしまといくうちょうしろというとうち うううしてきない記れるいうないのできる ぶんかくとかりはっきしているとうとするとろの てきていませんとりつゆってる うていて人かかりしまれずるとういれぬかめる うのとうとき人のりぬとわくらからいとれる のかとうちもかりいむしましてくととれている いれてとうる人でありくこれのないとける たくつきてるすいとあてご思しのし月とてできて

うしても

ころくせろろくうともととうしゅうからしまくらて とゆいわりよりはととうしてすいとれとあれる するとしてとういるをいますりがいくとうする わさくせのなてきとおうことくちのろ ナいていわらうとうまってるすかくろうろう いますうくであらりとしてくってきともしぬ ういきするまけといれれんとあるしょうとほどのぬ というかくわらういろしてるするまわいるのろ ゆきまてこまして人のけてあるとけるからは

するとなりとめるりまかめといくらりで見る かて、そのまとけゆっかくいってきあとり、ようはする きょうからはしていなくまするとはもとうくちかとしろ とろとかてなりめかかっかりなくを使とせるとなる たけからかどそうかののしかかとかどところ それからとうのクーインろりる事とらくかったとい うかりすしの多くかってくるんけんういく の力をとわさしく事かー一次カイラマケーラれるで かくうくうくうしょていかとはとうへいきんと されていているとうともっとも といとうは

やりてりてる女とからしましてつのけいとうりかって いきといくともはなるしくる人ときなどからとといて けるうてなりくろきのかとかいるのかとかいろう の一文とあれているかと同るしまくれる記録とな おうるかしていゆして事してもときときというというと もえているったかあるのはしくちょうとかいる 多くなかくう事がもし多くるんといいはからる うしてきとはかけてというりていくまとう と見るとするとりのとりとうるうるをとなります かのますけらりかとというあいれて

てかりうつくさな世段をすくもと大き うとやくるいめっかったりのはましてろろ に井すりうしまくさるのでいていまれるころいとや いわいりつきんのできまりこうりとありますいろうで かくういしくりとわゆうやまとうすしてるまいいと ういけるはとうころいろうりゅうちょうけがなりて うれんかとの科というれたありとうといううる たとうというまけいうなとうくできる かと人かんっているできまりまるかあり、そくですと · 一人のめとようなするでしたまかられて るからある

ちといれ人ならくろりとというなるられ をはとかり マくいしかくろうなしまうかあるるか とうなけいめとれていくとうこととり、いかくなく すいいつなくするりとはなどできまりにはりく りる事とうけぬかれなるなられるできるかってきるかっ すっしいとうでくれかけらかけてわるまでする わられいる事とけてカクなでするでとでしたけなし あるというはとまれてのよというなるとうしてよ ゆるとりろがとなるとくしていていてとくらら しからり作るするがでもゆいとうすしてけいる

しきてまるとうろうとく扱うら してわかりのかというけてまいりけたとうころ するうてきしまするのもやうまでしめるとうう 飲んでようりかってくまろくまかけるときたので るてもしてけいる事ぬとううのから かられをからてけいするめときですてのぬる事な いかとうちいけつわけてうなとるからるうに ではないかいこのるもろうして好かちょうし こしとうかっするかろうとときいうなるれてのく やわしからけのかりというして人ろうっちゃわらう こかりきかと やもてとお

わからあけるかからうである ゆうわかりんちゃとそしろくとうろし とういうともってくちゃうろうできれて かとするともかるといていするかっとうしてもないくの そしくれているのはるれくいかいうのかっと けつんといくまするままっとれるとんかとうとないる どうなないないとれてとくてきあるとう 一をもる直事あり付きないしかくくるあるととことと というでしてうかないよりまというとこのくと 北人ではなとうる事をはみやくいういかと というな なるとき

かっきないらざいまつしてあるとかしかいいとしてにい ちしれからいるいろうとそういとなりつきませの たつまとうなといついろのかとうしあるちてきてもれて としていていているしましてかったいろうけるかりま したとはなくはなくまってまるはますい タいかすしょうとしきかりきょうよけいけいゆういま かしというとうまけて北人とといゆうだっとうん からいるするといくいろを化人い人のとることう りんかということのかいわわりとうい おといく、ういたかきりとからして けばける られてよく

そんとするのかいけとんと動していれてままし けいてのまとすしかりまちかしてきいかとるい いきゅういいいのうときなさいまといていてからか いうとといくいれかといわとるいとうまやわり、しとかいき 小人とする ちくしい てからうちゃってつのほともんないする事とそこさ かからいといわいていれかっとうからのちょうして けってうかしいておりに内ですりし、かとき、他 後とのうしまうれかいけなってもへいると しとするごさなやりかとしつきているととから

事してかきけんけきしくとは人のきょうかるるり さいそうじますしいろとうしかるとうしかしる くして北人のうけきるはとりるなとういの科 んとろゆうありしめとうますもとうけしろいとの してはありなるのかしまする事情が数するわっ れてとうというかかったっとからりとある 化人のちとはついというないとうるとうか 科のないもくとというしくういてすりいろいとのも とするしていまとうとことくんとをよううでといり とうとしていますれけるとととうちかしく

ていきいとうかとからりんるとこれるはんだっととうろう ってきのはくけってきりいりんかきょうちまる というのかといくないろいろういうしているところく でんとうんてもかられ うしてしているしまと ゆくのきほとそとれの循語がとうない事から でかんとすちはりましてるとうとくのおきます うけともとうでして耳いからされるとけるもりつう るとうのかかしく ライタかっちょうてあるでは とりているとしらいようないかけってこのとうしる事とか りいけれよめとさしきしちり 1

りかりなめるうる世界のあっとれんするかられ さまありるていからいとうんとうでとろうのか なったのであるいろうとはっまるかとき」と りるまってきょうおくちかけまいろうけっちゃ ありからのを事し天のであるとってあったりはは もりまけてったからしたいとうとしているかいて世のか けいかつとうある事とうつちしてきいとのないるら てくうけるかちれるとうやりょうるうなとせる あっしてけるりいくうしとうとまるとうるもろう えるるわしとうりとのなとりいでいろうれっちこと

このかはれてくているじ事のかめとくとうと てかられたれんがないと人かっていてとかし っかううろうととてきるのしいてみる ろってカのなっかったかんかしかっないさっしなる ゆいりいかしいるいんりいとうくしたあるという とううくかはありててとっててとくてきてちかいま でれてはれてていまっているというまうれて きけんれ人のをはとろしてきましてなる りっちいまするとしているというるという りついませれいいてろとかりてるめととかくけんです

人のよとちのよりいというなるかっとっといるもてくい い村いるなるのでもうちまるすしんとかくろう そうとやまかけまいるとゆりつくとかららい とてるかりちくこといけってからつけるますによ あどうけとうとうとわしろりくわまってきたか りとわけることをはる すくかっというまってけることしてくるいから すってろいんと見かんもからいうかいまとはと くうういしなくろうろいるとあるから 第十日 ぬきりょうすうきしの事

むからうしまやあるけいあるとうとうりかけいない とくててるかの回うというううろうというと 他られてきてろいまっちょうしんとりく うかしゆる文作ですのからってかりきょうとうとう いたとうう事をうるかとしましてめけるして ういていれとしてするととうなりとせてきない かるるしていいいのでくしいとうとうろううでいる くていてきないていなるもろうではりといくぬせを でしまといくろくしょうしのかとうこととうてよく あいろうきっというものはあいまする事かられ

さているうちにいくうとかんりまりましてきて すとうちじとうけんしょうかかいとうくくころの するずらからりもくでしていけれておく うきょうゆいわるかのちてらくとすようしこといる さるというであとりのあることもうとまです るととうけるいく山ものかっていまとくくれてる とううときとはまかれるとかりろれるなとその うかとうけんけんかるのかりょうますすけるい からゆうときのきるついってるの科人にゆうと かとうとうけるいめのからさくてからるちつさ

うく山たしちんかいいけのきしくときのきましょ かしているとうとうとうというというところというと そんわかとしろけてくともろうなしわいれの いかしまかりくいけれるかとううしましまし きかしることうのとかりかつかっているれるちん いきはきるとうなくてくていっというこくわって でしかからまるといくとけらくとうけれる ておめの名人は中すとよのてかつるしてていると 三けて行をのあるとうるこうとしていくけらいか あらかとてもうのかっち

るながけるしていまりますかとと ときったくいのというまちいけいかるいとやか うとあくをというるとうとうたろうちとして るまいなれるいれまうでしているししけるな たまころうい十二村の万人のかららくろしている事は さるけらめいけっのよういてもとのにしてのでい からちゃりっろしてきるといるわりますけ ランカーくそうろうしくしょうなかくけるん 事しらてもりるもうな事 かってものはというとうというありちんる

秋するかる打造するちしらうといてるうなしとい かう事でとてるめいりとる科な科できるとかりと のおはむし事からうる他 日でからしているいのはるうれていかるためま 料るとはきけるとうからくておかいとうない りくろんかくろうでしてもをますけるこう みとそろかくろうとうりまするですなっ けとしかしてきとしていいないというりまするい とけしれ五八年者といくとういろるととのけん でかっちょうとかれてたくのからかしきかると いくをはけるなとしかしるとまるき一年の するといくいてくろうちちませりろうけてきて うけれるではかろうううかんしとくたりとといてる きるいでするとかが行いてきまするかとろ 一个のはいうしょくを他のるりけいもかったっき 福のりかりからかとものですりにとうろうにい ははりはいまうからるもうかっちゅう とはいけるとわりるいりまいりませんできたかっていた 一金できてうていっていまてきちゃっと

できるかくかんかいけの一けいるうちとりるの らいたしいくにはかりいぬくいりくしまするいろろ 立りとけらしておからてきていりのとうかとしてい でもうわくしとするからしていらめにおうも アるけつううあいしるみとうやりのというでき けりてきつりましまりしてしてははなない 正のはあるとうとうとこのようてけるに とたり いってかりかりからりますとうと しくさと事うとはりってくからのできる

きますいる他までくちくきてらうるとはないろう ゆりたうまろうるいろのろんれるとき するちったうちっているまるしとりる事とくうんと とうくはくななりならりはうしてま まいけるのであることをとしてくろとしないうろと かとうくまっていとういんなけるくっとるりを ういってうなるいからはいちゃくりるとはみまから むるのでしまというは国のこととうとててくまする からうしとかりってきますしてくろうか かしもなとのかりからくされてきんしる

みくかしますくうしたかめっちっくとのなんちいち くる一付いするとうへしてるというまといているとはな 死とするかれてはいることのか知るうしないして ちらとういいかくというとううますよといろうとはあまっているとう うわくさをとめってしらうるうちょうとくはしていると ちかありいまうんととしまってしとりいてんとう 女はしてくろうまかろうしてきいろうとうまちくく うるけんかかりしてきすける文とういす りしととうかんとうかときつとするとうとうしろうけん

けるしるとかけっくいかかるとしけあから大きる いくせるといういくいったてまるかろけてすん はつまるすうういくにすくえれのうけっける きいくさいくろうくのしまあってしているある せるというとくくというと事るかわかりてのとう なしてというないそろうとしてるまとろうと りときろうろういうしてまするとはのれておして いくいは得りきんとうとうしかけいいるとにという 他てきいろとうかけっくとくっしていないるとれる は病しとうしらくうくなくくりっちっとうないよう

こけんさませんるとりけらしてあるかります えれいてものとうしてきるとを見てる事からた ととかけるんとうくすまするかいろうかっていていて ける事ちからくしてのろともけん事と思いて西 けるまわりとうかいるのかいろうってもあされると りとうちろうろうけれるかりとといろうともいろうます まりというとうけんとうとうともうと思くいててるか いめっちとくちいろとは一男ステンの前とかりけると とかりけっゆうそのかとあけくいろしょうくするとうて きつくさきなといろわってくてしまとりかとか

こるうきうちゃくそないかりとかってもつの西いる のうるかとかりけずとり一切るくうにあってきる あるめがゆいりついしかっとってのそうかる でするかろうとうとというとうとちょからい みちわかつうけましけはんちょういくるけっち 一かとくちこむっともかろしきをいるとうる からかっちとうちをはあるうとううとうてい からしていまとかきとうるるとうとかりいっとう りつうるわっとあっきすどかりいってなかいとうしまて おうしてとかりけっていていているのとろとろ

いける事でとうているかけとるするとうでもか かけるとのくいうとあしるしとりとすせるずしのんと といくいようかとを使とれる事とせるいかであるい とりいうときるとかかったとしていかんと であるからかっとめっくゆうくろんとちち のそとそうとというかのはういっきってっかのは 却におわめますってとくろのできれるいと かってあるといるというと にったいといういるかまるかとしていまするる

ぬせからんいまりまするといいてもうかける あるかろう科のりていてぬりなどからいからいから るけていかろうらいときてもしあるしたてき いみのちゃっといろうけてしかいちちりいとはとまて えるさるからなりが大人中るからろうう よいけらいまとして見っていかまこれでのちて どそ人はんのろろいろすりまりついますの でいかっきつうとうととうとれててはいう神と 第十五のうてきろうくかいかとまし してきりたいお七色のかりとと

はゆうのきりぬるもりとちょせんときないる いりきらうせいかろうなるるうきかりましかとかで あるとういとあとまむしてりる科でするか するわとすないんないしてきありしまっても いうつうしませんといるくまするしているい りき事いりつめる料でかとゆううぞしとかしない 丁る事からないからのと目からそとりゃう科と 我もかくをとうとりいかいるんろうわしてんとう くどわっくうわしろくとともとうくと ナー・ついくけらして当しまするしかしくせいき

とするのある科とからる様でものない けんいくせるとうかくれるととうといるるのはるのは かれる死死のなくとからありきありとうと いしまとからなりわかとしろのけりはとあると うったのめのしているのかっとうまる 事できてきつうなるいるとも大地と初かりて かっきるるのしてするにあるようなしょうからない ちきていれのかるとうていかうきでとしています こうないというかられるというからい いかからいかいろうとうと

りるのとかしとういる科はあるるあると見いますは なしるいとうちょうとしてないも科のたくのいと とうまれていていかっちとめりついるこ りくされてるとかいろしてしていると の云うるきいちしろいろうあるとのするよ のあしついとうかんとうるいとしていくましょ してけるからるないからといういあいかしくうし くるいましてつかかっている るのうときですがいいかかい

うくあっれているなったきん人のちょうれ とうううとをくれといるなりとうると いとりくけれるかとかくしてくれっていか るとうしけくくとれてるあらける事かくたっと うしてからとうのでかしるとうしてするとう さらせいろでははなからもしなちょうなろう そうちょうないとしくれそうちゃうかしけいのあ ういれくといかうする事とないようかれかっと じまれからくくとて他のかりかとうまと けっちとえる

かしてそろうかできてないぬとれのか 人のかってきるかけりますしているりますける ういかっているようってきついれ人のるとこと おとりっては人力のいかしてわらりるしましてき あるのくいわる科力さくちょくけつあるり かるからとこれをなる人でいっちなというい できていれてくれるからかってい 一は行いからうかけるりきをやすねからく くとうしかくとかっちいわられるしりというとう

からしてととものろうやと いくしつうちゃ こけもいくのかけちりもできませくしてるものか ミうめていてくうををつけていてことうすくればこく うれかっていとりにゆるのでしてきないよう からうますかくろうときてつろいてまるの きしていちときると言くれるとうというして ちかかく人からうすというまして必要といくまとう とうかとりませるりくろくちぬける いきしまとういくうけがっちの科ミッかいろうろ 金りかくさめつ人としてなどというるがとい

他ーうそしの言うとけまってあかっ このはえとりっちゃく日海でいっいかりしてもちゃ かけましてすり三十八人をわらうもけるいぬき もううとしいう事わらけのとといけべるちゃ かっくうくしましていかしょうちゃくろくともとと とうるうろうろうくかんしていくことろしているといろ ありとりくりとうくとというるかしくりんと きんかってとき~はかかしとかからももしとける人 かりとけるどういいかしてあるりちとそうませる なるもかしととうとうととれるかというなあっち

るるとくうったといっていいのというかったかと かとうまとれてもとうとうとというとう ちくと考して をさするをむとけるかしと大致いとく見わるとく さってもりましむうろくてきるとしりってう あきてるそんのとしているわけろうしくいかれてく

くしてるめいうとうすんとれもさくちゃのかし

いくうせんもとうしてうとくとりましかすってかる

人のととむくるでするないまるとしくいいりんと

三色にの科がからうったおかりのるといける事と

あるう村山とから大きもかられてくてもの とうううとあってきしまとういれとゆしいま いちとういゆとは月かいけいとうちょというとうさ ろきれていわるいろうととして人のよるわる事とさい 石地とういかからするできるいできてい あするのとかりまなりをありてもあるとうれ りかろうくるとうりつこれの するするとあるとれてのとれたこと いるとさめるとうなくとうなくといいかけまか ないずしきしませかしまなしましまけれてれる はる事あくれりめている事とくとれている すまするかはあるととうくくとあんからとれ そうとうとうしているいるのできているよう をよるとうりて北人はようさましてくと 科とうちょうちのはあってる人とろうりんといすって れるうだかとうしきもうくまるしておきるとけど ぬてみはかうしてとさりいする一种といってろめてう 事からかけまったっている ならくくとありますっているとれまする

事なとしまとあろうのでもしいろうちとうり

というしてしまとめしったという くろくとうかりするとうけつうちりゅうかんちろりでき れずるんの子後いないろうるとうとうこう ごろうというとある一なうなうでもます されているかありるがからるころととはまし やのかしてんとるるしていいくなのかかってん お他了一个三年一中 まいくうていてくとるとまるかれかいあるう できたちょうるとうよくとあってるという 他してするとうですっまっているのとうです

とうとうしてときるところで きそくらうするくろひかりのかるとうというちく いろうちくこととうのとかって北事るけるとうう らしてもかゆしきしからとも川人かかろろうでは さくしるというとするゆうとうるにをやある おこしてもつつくりりのまれいうからの、 けかられないとかっちしてからそんろとからか りんかられるとおさらいらしてからしてあるともけるら すってけいいろんいとおうしたくけいんとありるま

よりかとうくろした うしいとうをかとかりろうなるともしてんてき たるかけわっていはあるととうしての後ゃる からのにかいっとおっているところうきはうなりたと しているははなんしますまるのとかす するもろうととけましれすったいるだけとい 好りけらしと客してくろくとるようあかりとける してきるからしてかりますかりとあるとまするこれと ありわやりとうういくころいているべんとありらと 第十六月からしるはされつます

とれるとけるはらゆる かるないから りっくけっくとかいするをあいううるときれてん 事とうけりまちかけるようしとわらとちいるると もからといくあないよういうにきてあかっとりたあかく すときけなるある料ですしてくりろんするあるい とりますうれからるというにあいるの おいするとうるといたしてるがありし 大きかってるうてみていい するからいってもちいきますからかってろういっとい とさいまうる科をわっていているのかかんとい

とちまとかううろうなり おうるわってきていてわりとめててはとろうのい るんといるといけのかりのかしまって いまくうととかいろうろうち きってうかでしますりけらしていれない、他 かったいいれてかきもう科でいくようある科でと りるの村でけらいくありあかさとくてスラーは 好るないる也ろりる科、 うんとうないでき よりくもつまりけいろんちまってあすますりとかけの りるけいあとうりしっちゃねけるちいりしとしてもちい

け科をきつかなくろうでいているかろうちのか ちぬい数とかうしろけいろうととなってきち くろちぬるといくしてはしてことううちょ かってきるいなり物をうかっち、一ちったりない のからならはいうれてのあるまというにも 後とううするするうか くるしたましたくたちょうからういろ 一をいからんとは一般 きると他でれ 美一年一届八社

きたれたっているのこ 第二名なりいちのはりともりのか

わずる事とうるめているであるうかっているいわか さわっているというはしてころうとうかというして となるいわかりのかうとするとしてるわからま 右のないとりまったりまたかのととうで れたのでする 第一秋、ろうでしてした人とれ子事

というな事であるくっていけよるあっという しての後とりい風なかりてとるとろう しをときりとうちぬ けなるとうりくわるのけるといくいてあるにと りのちゃとせいってきととしくてなわらすつよ ニック事わりいめし五件六根のを返ニッいかか はううういろなとろしましてする うかわとうかかっないかんいっきまるう くかしろくるいといいくかっていうしましる 小うてるいとおしいでくます

とううゆるからくろう人北人ますりるゆびけて ゆきないとうでしているはいっくいしるき りちままなろくけははできてくるまく するのかいとりのとは極いるうとれてもと まっとすらせるいまりありましていまする じろうとはというできょうしょしとううちゃととい そうかうそれておとくちょうくろう かろうまりましていまと言っていまりますまいぬ いるかるからけてとくろうとれてきとれてき ませてうしとわっとちいりまま立ち」けなりたん

をあるうけるかとしてうするのかろうろとくのという 的後とうなりとなくとうときともをあっている ではていれの極重な一個本のかしてもえしるとえば 人をまして古人ではまってるころという しとうしてきているとうでするというというというとう かとましてうくうかりとすってかきしとうかいちゃ といてるうとうかいときしませんいであとりつるからの りんときなれるとくまるとうめずられても ていているとそんだいもですりましてもほどいくいん 力後とうんわくとして、日力の肉ですあいると

ありりょうゆかりかきまりかろしてもろうけられ 切かてかかりっているるしあといりとないるちょう りまりてきていりてきるとうしてい からし残るあくるかとかまからしてくれるがし かっただりまりでもあるころではれていた ありきしめかりしゃりょうとりかしてよりらくきのろ 事中のかいらいといろうかとのでしたいますりるする ありるうとりるこうとしてあるとうかいちろうとう 等三万はとうんとすりなんとありるしてませ とうけまけれていりっちょうできまとこのじたくえん

でしたるるぬまえてとうちぬかれるちゃくけてとき をあからなくるいとなるのであるから中心と かっくかえいはるおける事かしともいうりる事をする えているとうとものできていることのもちょうな 表しいのきのかりますかりての仮せんとくそりとい サミフローとうかったるのなとおりくするありですると かりにはいてはっちからつしての他を ちってものかんできませてくしてきているべいし でしかなるうとうですっても思めつきるいやしる のいとかりはなるかくでいくとうべんないろいるし

かりもうしとろいってるしましてもあのい もとおくちはまってくる人かいるうとうとるまと とうくしゃいれかりるまいりんするとかに防止 できまするうぬまかしてして国は一下をま できませるはいれてる人のもとうとことう ましろうかん そうろせてとからわかっとうつかつ いろうちょうとうくうてるのうまれていてんと ときろうしろかるかしかくかくかくうってんな 科かりとりつかられてきてきつうけいかっしとりとり たのはしてしてくしまっときかしかかりってきます

てけまりにつりからとなるからうっても うちょういくれるういもろうるとはのとけるまと なりいうまちというないさてもとれてうなめ あるしゆくないろうもしけるととてなるのであた こうとりとき かとうというといろかとましてういるかきしくううま かくかってんは出けてきまってきまかかります きけい後見とけりわけからわってもくなるいようも かっていてとるようしりなりやのととろと いこかかというあっすらみしてとりっちの事 まではいけいかるもうとなっ

食さすくまして見いすることとのでなってき 内はいとうくちょうけのありなるいはとからうちと いてもって えるけっとんろいろと金をしけいけれのはあっとか ましきりすると ゆうなくうからりにらかってゆいかとうく すられてはからまとろすとうとおも使う 死子でくうてきるるかりまりましといくちちわっ けきにこうんして後いけるとあける事歌したち いるいるのるとりしていいくという大きなをきてくた

いけてうちょうでうちのいろうちゃっていちょう てきかとあくうなとにしていているととしこうと いちゃくやりとういとなるのところはませている しけるとないわかりかりまってすることとかられる るすっしんいともなるかりときもとうかいうない ことらうかってかっますりあるはまかまうきしてる さいかっちのうまあす飲酒のようという行為 なからかともうともうとうしまるわけのない

するういのからいときすしるものといれているめか というらけくあるうこと何とよりたりはあかしまる せらうもとのるく何とろうといってらんのあるしててとすが はこのでとれて かからのゆしかという けいきかさかしかっとうさんできるともとうなると こううてきとりかんめかんのではくとるまれるけ しるようますとうくいのからわってとうさいらてきてい よしていたりをいとうまちろれととうくうとをぬるろ かってきのころとととととうってもってものであった 也なとうかしてつるめかしててきるつまるのやるかかり

しつかとうりてんといううちゃれまいた すゆかかりときろうというもろくしているなてよめい いれよりませるとうちゃうっとからくるといっている かしてつめているかとしとかっているとましてい そ何のちゃっとかりまかかくちゃうといきしてきう そいろうう人をとれていつましてかるちょ とくた何かとくているとともくあしるっている かとうてとりのかりのかいとうないともとうところいろにも のそのでするかんとう のうとのちとうなもしりをとなかりろりて面のに なるとするかのではちい

るではもちある肉でではといかりけわられての もつといくさいかけるとの内のころいりかけつけ はあるからのからいとかられているから ゆういろの大きいあっけいたりの本かりますこういって というとうかんとうかとなれているいはころ 書けるだちているなとうかしないいかろうといて であっていているいかりまりまりしんしょういれれ ない思クなもつとんけるわっていついてははいこうの うるうちなるというとう過じゅう古ちの けいてゆとうしているうとろうけいといしましかきの

ゆってくしてきまとめ、一にはする事のようかろう そんのとうんてするかととうりとは日本かりときる のまちろんとうするしてうちゅうとけるま アンドランタンましてきるようけいたっとなる 件ろうううといるがあってたねともとしてよ らりかならかっる おやすかとするいちろうとあるまちかりつろりき とけるかろいろとしくあいりろそしころれてなり して行うし使な事所的此 小三 大はとうかからま るという事ありいと

うけっくしょうしてくそめてきとうしく いまとうくする 多くちからいきくしてもくかならわくいました ぬめんとあっとんとうとうとうちゃというの ちゃくというじんようくさくそしつをくせる いきてもかとるといく人のも見といろいろこのすんと ゆっけられなりやかよるたけらなするかとうしてく いるのには世のかりとうまるようとうとすときにとう なうくいろあらういまれていかるあってるとうけん 一般なめっくりっちいからは次とるカフーしてる ときているかしると

さんかくをないろれるかと 第一次の他は私用というできてうちゃくろのと るというといりませいいかくろしかしから たーと此人次力がまる数よっきってろかけていくいない うけるはいはしゃくというあれからうというまた 上のかくうととうるうしておかしてでけるかっても かみこのといわれるうといるようはること いれてよりはちともあくうは気につかしたん くるうかとうくろしてかかっていませるとう をよれるでうつ 一奶奶 京湾事人

それものまするいうちょうりつしょう おかくしてわっていれているとしてかかって けるといれていったうりますしともかって 物からうろなるかのことが からりかが大便は変りてでくれてきてとう なとうれちのかしかとううまするしきれいし するとくろうりつきまといってやってくると ううしんがしまりきるとうとうとうとうとうとうというというという するまるからけの人いあるとれずしてくろうと かったらいとはとするままったものでのをするけんと

さつかりてよくしく くましかし 第三付名でして れ俗かってうめていけかろうりつましたとれいう 第でんれているしまとういかいろうます。 しくくしゃろと まとうさしるとりくはいかってもとけてうとし かしかのもんとんというますりますけるうりなし ~ 葉とこうのでは事かられてきれてまかあからか としているものあるくく人よいかなのちょく んれるときちゃくわき大地ちのでかららう となっていていましまるかんしている 3 了五十十八年十年

ているかんろう すってもしまりをからり かりょう何かくおる車から車けてかなると くとけるのとくといういちんといともとしている てしてといっきしてるちかしますることできたと きてくいえけるとう 方すめるするほかあさろりてるををかけるかかっ の多くないとうんからんもちったとうとといきし のですってしてとうまんでするのます

でするかとういうきるとのころいるまする いってするといいとれるかんとかけるこ うとうのはかれてとうべきわるこうようとを変 かるまれてはというというでありまっている としくかいきとうしてきるかりかくういちのなをとれる かくるするともわりとなるとうと けるからするかりてかりまるいるはいると 人作のるからまいというとと見てはちとんかい 一けばらりつかとうでもある人かってあとれての下他とこ うするのちょけらいちょうとういくをかけにら

うとあれずよりったははいというかというかんとという ましまける「日」」にくして、これとしるとまったて 二化人よりるけんとうしてきしけるからろんとう ちてかるかきける一ちっとうすれれてする ちゃく しるもんですときかいかりもしろかいかく 三化の地域とうくけったかりとかり入けるないと がとうそがあかろうなないとないてはくまちゃ 事してきんでるときあるけってうんしかはなとまれ 在でとのけずいかとうしととうましるかってい りておりかとうろうとうへころうこすしまるととを言

はおうたてもないますようといういましかていい からからのーンナーかったとする中人は一色に いきる中ありましけからる事ととわくからんとかりせて かんとくますっているかいからあままけてしてい ちませてきこのでいうりっくとともりがある別のです でけるかくりうとえたりかきるめからの事を達して 他というするでくろうとかっていろう とをううしととうすっちゃくとくとうりょうしんどち からするをからいろくったちょういろうまするからしき ころするわかりますしますくごてきとえたろくとは

事しけるととけてこうとしのかろゆういまからん 六人なんというようしこうとううではすっているいとう いろんとあくこりであっているというとと まくかしとうり しなってけるかっているけるかっますってけるとう ちいるとしていかいかりつうというまと けくうとと言うしてもしけれるをますり付わりるな 山方はわらずしくととはらてりますとりつなり うてなりとはうることとう事からりんとうこれと

方を多ううれいなからいとりとれるかう

八中ちときいかといううとおされるかれるますと わしているとけいるくしているくうまれの日んえ かとうてきまってようと 人はしきんとうくいけぬくからなっち しとううりつるありいきいうのなないちかけるかと からとすらめいてあるとううかままとすり 七からいるからういあることできる一はいろうろいる 教念といくそのんとうすましいちゃらけましたす ぬたもうちょう とないる かられる かったかってきょうなくるくろうとう

いくてとというてんに、なったるとうまのするす かくりつけとましかく肝熱りるまくしい人わりっちる めてとすけってきくころとの事もしる世をえるののは中 てるからするうちょうしてあれてくると れ天物のかってするかととくしゆくとってすると してければくういくてもなとうちょうさ まって何んでうまずしけるとすないえかりるとき したくるからてとなってもありますってん ていかかり あるとのとうとなくとうというとうする

するとましたりぬとをからてもしたんとうないい きょうしんではなきるとれるてもをえてけるる は事ちりかきるやとないむしてよるとういいる ありませまとうととういくいめの時にしている いるうましけるとうとうかってするよう 十十つとかけれるころうけれりまけっちいと かけてするけれてりてきる中は各地ですのでかっと世界に あんとくかます~! これというというなあっている 思いくからよりうすけんかくれるかっていますよ かるのかとしてとうしてるかまたればとを

あるすべきれた サーうとうからるい子をはいないるままです 右随かとうるとうちょうまであくする あこけけっとかいるる事がはれるとき るけているですからなるなととなっとと てける人からわからかとうちを初後とうてうと し事なとうというしいはいかとまるいろうってあり 出るとうと思きかくろいてのけるういろうますをえな いれているはままっているとうでという事 しいまちゃしっかっなれとあっちるはっけんさめ

するますしているしかいと多くのとではいるなす ゆかっともかくろくなかとう事りととととと あからのくらてくろうととあるようなともうと かし人かいきしとうけほんとうとをいまれのあせる かられるしあったってありてきまちかりのとい あくているというとくとをあしまりますりこう かいていかきわときず他をきりょうりき かくるのとうとう事も下れの事かりつらなる すとようくろのしとかしてきゃんな いろっちんける のたちてつくいとれてるますこうかとあるかった

てきるめとえるとうかとうかく切かりとってるては とすることろりしているかしているかりまい でかしたはしまるするまちかとれる人がろう からしとたりきととうくとますきとちるでう きってはぬける サビふいうとういりかとれて かしこうますらくかるもしとうとうるからまする 事もかり立ついくときのるいないというといかかっとと そうなるのがとうしいとうなるをできてき れるうかしてくりからまっかしゃしゃうかしてもう

とういうとうというしょいかましけ かしてるとかりってうりというい奉るけます。 あてときつするとうでうしたましてまるかんん 第二ろうかうとのうる中からとりのませるのと かくきるでとゆうういとして大やううりていますと りつかいからまうたろうとうという ちるとするするけるいろうろうとうち しあるとうしてきましまった人のあるとうとんな しとうけかしてるといるというまするけれる事とん

事わりたさしましめとったとする事からわうると せいかでちてきるとうますかりわってきまする からかっちとうまれしるいわうしきとくるの てしるときとする事かりなるころうさるとうとで 第三地の古見とあっとかる者とるかってきる事とける い年月とえる事多ではぬいようしいしてとぬめろけて やしろうやしていかとちるゆううつしまころけ

ときるけるとうなけよるとつからるると ちてかつきまたいちのとうなといまするとはいのよ こうけらつり三かくらくする事でえいる事力でよう のはといっていてるとゆいくままとのでき一位する くかつきまからりのととてうりないないよけるい かる事からないとうまかいときのながっと たかっちずとうていとうなくちょけったいち うまのとすかくとうけとくとし そんれの らかからいてくるやしてゆとうけてまいるはのと からまいけいくめてうき事とめとからくにする事

ないからけるまちろうているすとできるう 一十二八名とろんいなるしてとしてけらからる きぬきといくりというなとうろしはあとわれ くましてましているとうというからからからかける 的とううかなりのとういるできれれたとうくいす りくいとしてかまするすいらんとううない いるとうくさりしかいりんけれまいろうれるり とはいかいとうなりというできまかんと 日後するかしかりとうかりかけんいいけとして 第二北人のるてきるのま

りうしいるかるないと教をしてはいくいん ゆなしいとようとして多くかでするとてするとうと ひろうないけれとうすというかいっている」するれい 事るうというでとれているものという れのうとはしてしているとうけいっとうけか からいっているなくとしくて わときまするとなるれかりもう肉ではけて るしまわどあっていの文書をありるくとでと いったとせつせいかけてそうそうれりろんとて北今 くろむりともはしまりませんとものうるかしてるろい として

人もですってくていろがきのかないととかと ないますいっていろうつとなっていまけるい あっていいけかうまとけるうろうというとう えずかってきいろとうないちましころうて人化へし とはもううりいとして はつかりまくもかくてまるとまりても過をといくいる さてるとけってかりの見とわって他はきとからつるての うかもといったてもあるまったとけるかとり、他は 気かっちとめるあるとうできているのかけいかってる とのしたうろんともうとうくまれるかんない 変としる

かっちのとかとははあるとはいくえとすしろうと ありかってきんちんちんでうそこのゆうなける えてきる成けりするろうているけくそととろうでと ときてきるよううあったかりましていのの ちのとないあいるのかととなったからいろうとう りまれのサーとですをはけるからみんとはくめるは ですけいちろんとうしとするからているのかとれて いをおいれんとちかららてといくるいとく町後とありに りてけっかってましていかってましていかかっている ありてのかりくもるまっているできることで

作のなんとうときいろの内はなけいなしとろうない むとうとするとよう人に出ているかりとおうしたいろ さてきるりかってきまかちのようというとからなる 化かるするちの後とありいますしいうなうとう あっとくされいましてかられる しょうち ぬかいとろくかのでうこといくいいってろうのであってい といういくちゃいつつきるわしときよけてきしょ えてくないというととき」と といるとかけるとうとうとうとうとうないかって いっちのよわられたの事

うくけるがなけたの事とはていてろのしくない りますかのうすいめできた人後のましてい うないとうなりとうなっているりではまする事かく 故人いちれるというといきしてもろうなるいとうしてい 化へとあるというけますとうですてあると にしているとは成すくういけいろのもみかるきゃく下て あていてかくするをなっまいろうとというたか 男子も美の古地とは、当てるしてきれるこ てすらいきんとうないというできつけるかととうかしょ いちのはなりつうかりる事とないきしてするまるから

いくわかるるかというかいという けんとてくするかられたっとのはもというと とていくるというという後とていまか おうとうとうのうちのとうなっているようい しる何ととりととというとうううからいるけるける いろし事かしてといとからとうとうなきかして そうくともうなもちょうではまといくとう うきまではしてくれまの様とというのうないと しめるかとうかはまなしるとくすってもけいませんと

するまでいるとかのかっていからである わるかんちょういくないとうけいのいてても すっているとするすっているくしとというなって りとわってくしいるとうともありいりいろけん うけられかのをやとってもうべしてもしてい 多いきけわとかりかるすいのううとうとくたと 多いてましてるまっかっちゃしてくるとれられて まろしてしますって大をおきれてきのよう うくうしまってというち からううりましまましていかんしまして

あったころう科人であとうらいいける わらいとはくとう天ちょくも からんとするとしているというという そうわらうけなってくまけりしかってるかん いてきてきるのかりのうかしていているところ いくているとうちょうくととあっていると あってきるであっているぎしたくよのこれとれ きているままのかったとすかしてしまるしよけ 中であれているととうするではゆうようといて 一年を限りずるのとするところとしたわかり 一起変形る

きしろしてきないとういとというときしというし はするけられりつかっているうといれかあい のけるかんてうひょうちんかり かけるましてりとなしかつかかけるかしてう るとなくさとうりつきのの月まのとうり上 でいいするにとしてくしまりいってるといくる しるからまるとれるとろしているとう なともかしいちきからろのそとかかまや人は しくたかるからういちょういくるようとう いくくいろうんするのとくころしゅんく

であっくすりいくていまっているからいると き天食とすりかってくめてのかとりよるい いくとやうしちくりとうしているかなくると けなっくしてつかまとかりましていますゆと ましてりいりちりきしているとてなると うどうけんすうけいのとはしてありるうちろう ゆうであってはまろうといるよんかとありとす 好るないかろう天力の日うりとかしり一大力的 いれらしていてううけちろうなかれるはれて うけるようないるとうなるるとろう

あるかっていいいうするる わりれよのは思いいかいのますりくうやきいく みてあまするのととう人かーしてするといてい かしまるとうくの思ろうかとのと うとはつくなわるでくりとかしていてい 力がしてくてるいかりとするといろいろ りつくいとくいるとうしまかいろうりのとう すりける でとくちりかるいしてやというまして はかりいいいかりのましているとのなる いっている。大人をおいかっているようける

おのといくうけからりているるけらうといくる かってきているのかとうとという してけいろうちかってきれ いるかしてけるけんななとうこうはまち 右金でつけるといけるるとうしょうていなるから とうくつうまかいっとうでいるとせつらって しろくくいますりきといくいましてやのまったと しておりついりませんいもつうちゃいける

まるう人はとこのしかりてからていけれている とううまちはとことくたのますっちゅう とうろいろうろうひりできょくうと れるかしとからくしているうこうないけっ ちのしあっていくいといういるからいるとくなって 題うくかいくことから事ちなととくと えまするとめてときなるしののというち いくろりでものようもとけられるようのあと うかしまってうろうけられままうかしまと 人としまりいいませいつというかとりつまちのと

1個人風とていとうことかりかったといっと そうなるからしいいくころとろかっても けのうからけもとってかりてしくれずれてい うけるとうりいくころころのろいましょう ですしているというとうちょうしている あかりますけれけいまとあるけまるでしてや けられからかっていてるというにいてい かとまいまするとうのでのますうけいまちかんし 上のあるるとましているからるしまりまる しなきちとうしずしきかったいのかれれ うとしまったやけられからいるとうまあってやますの 事とあるいろときとしいいかかんしくちてん 者とかりもうしろあんとありましたかます というとうというけっている をとかりつかるのしともしのというとうと ことというとはかりかきいうきせつろう いけるとうとうといううりょうとし とるりしてくってんというちょうう かっきん人からればくっといってもから いってくろうろうかっている

けるからちゃるのかるものとないようかい あっととしての大きましてれたるまとうしく 引人ははなける人でいるすごうです りくちるめきくらしきかくなどるといくわられる いってくれずもくまからしてるちんあってとなっ してるますいいあるしいうまいるまちませ きょううちょうのれのありまとするける いくろうれるのきしてきとうりかっているというの りかけりまたかっのとうともかっとして てというとしるもっとしるとれりまる

てるしる作力でするまれかっとぬっくっている とる一大地へとくわりいきましていかりとして かておいまるといろのいれなしてってい ことしてりけるる中かけてちょうとうしてるれ いわずるそのわらうくとうけるととなるといて我 そろのにんとすいかあるちてくりいるら あるといううきめとちかさようけくのすけら ありしているとうなりなけどありしてき うちんさんというしとりならいあけらい はことかとうとすられるのかなる

わえてうつかかとうわりのなれているは するとなったけるしく日本はくちったれてとい をともこのとらいううろくましめかというかと いきとれてくるという風をはれてけると うるるとうちくしてうちょうとぬのとかたい そとれがありいましたすってもともくうで 下きれるのはまとかりしてもうとのう へ下するとなっしとわくとういかのもとうできて 大地ですりましてもとしていっているととしらわら からいくてきないとかりしてきるとけいめもと

ちるくかくなもれているとうからいるい かくちゅうけていているまますりのかとなっている ちっているとうしているようというかしのできる いくいる見かかかいまくしているであるいろう もんときからしみるかんとりんかくませんき のとかとなるわりとかりかりつきとなどはら いましかってもくれるともうという いうりゃんとうまかりってくりためられてい かられるりつついるとて マセラいられのあとうちょうないまからり

切ともつととくらいとしておりくちゃいとうち るとうはあいるというからうちょうと あっかしかいのうのとわくしとしてもまれなる うとといくろいろしられてかれてきる からりてあるとのせんよりとうちるよう いかしいつからのとのからうちとかるちょうにい うつちゃしかきいかつちゃくのう科からいりと すともろかつからとするちてのゆうけんできる いったいかいりうかないちからある うていてるというでしてしまけてきんとわると

せるつというとうともちちょうけいいちいりしていつこ まりとうとうとうとしているとう 日というするくとうのとうつかかりましてい とうとうしともっともかくるとなりまて多くん されまっていいのうわくまとうしいまれんかん をかしるとうかかっているとうないというとうかの かりかとううするかって変といういろ ちょうればりってきのとうくっくいりてきというと をいてきないとうのかしてあるハインスト かけれてからうしてもあるとうとうというけん

かとてうりいとしてなうをなるいてとってもっている りれてきるかくとりしかるかっていてい おうてかかりまりいくとも ちつのうくはくすっけいりととけるいってきょう となり神ともしてはいりきれなりろうなとう 力ははときまするするするかりとうなんられ きけてかいまりとうとるともうののでいちいる をいくならのかけのかりれとうというろうちゃか むするよてをのはいうちとうかりしてうまなる 他りたしまととうというとれてはいないないところ

りませんりともつらていしたろうというという スサーかりときりきころういせまたかとりせのか くうからいろうんとうけられてけるようう けてるかりけらりたさくろろうかあつこと いきしてのくうといるすかりしかことがうしさ 付事とうりていろうかかというしてうしょうしょ そんとうしかいろいろうかろうととうつき ほとくではなるかられるかのろうかりと なくはいうちしもからしては四人さるしは としてくくるのかかったては、あすい

ていないてしていていっているかいとう はくとううととけずつかのるのかり いてするしてるるかからもからまと るうかとかくき事とうけんないせいとき できているからろうとはけんならしていくこん ようからまういろけきからつつとうからく うかっていているとといういっていると とうてうこんとうちんろういいろ あしてからうけんろうかとう いっきましてともとりなれてもいっなるあんと わくはし事うういろう としんろうでもしまれるとう一切るるます かってきるめてもよりいるまするうている いめというくるれてしてからしるちゃやせり きゅうかつかりょうとりけていてしるいよ おいるとのゆるにしくかったというと してしてまするといれないからできる が、ちょうとすってけないるだっと しまかまのゆとしてもしてい する三をいちろりけくつます

事名也好了一年一天一百年 しまれかめますけるといれいからい 一ツからのれたついかんとうないいとう くうなり 海と地ー わしれよりるといと大しのをはらしてかり るようでいているのであるいろうとうとうとう 事ニッカラッかいろうってもとというとけるく のけるとでんろうりてきまちてける けずりらてくれてくる大の事ニッかしまいあり ゆうすういまうしましてかり

かくわっていてくろとのアンシーではなっている かいとしてうくりとうとというかるため きしと風のわととうしゃ 赤るい百二十七ヶ風とろう と打しるかんれてとくとてるととなのっちまち さはいてしましたしてしてところいろからからからから しいのうしゅいまかろうしょうするかっち 百、十日かるとうちんしまりくかというとろって りくとあてすることが一月がしている いかしているとうとうとうとうかんでくろう いちょうしていめくとないとのかるはいとうとれて

てるるあくと文作らうにはしくかりるろう なとりがなってとうしめしてゆるからようしている いしくかりかんきかってくれてるのかくまない 成す大かをさゆうけりのとなりつしましていると ところのとうつきりまりまたのとろして 至する内ではあるのおとにくしてはいるうとか はとかってはうううころかとわずりはいろうから くいとりくる事かかわとう事ましりねまかとる しくてからいしる他をううしのことう くができていゆくれいくうとわろうなしろう

からうてきるかられるという一年川と ろうちょうけるとれてるとうろとしまと くえどうなってとはくつできつけっていきもいろ たろうまろしまかんだろうしかっかってする ありきててきたとうとうとうしまりてもうされ ~天地と日作るとおすがする天地となりかと かしともりしているできくういかいろんでする りったとうとうとうしまっていくいい いれてもしてるのしとうけるられたの人 しずいかりししいさもなるゆうしかくなり

れるの一大の四回のかしいることとと きるはつのはいろうわしてもうからりますりま さらいでしていめいましかとかとはといく あくしいはずんとうかってきいまりる事 ないるできているいかくいっているというりょう るとめってとりつきりしくけているとうしいとう くぬくといりとりとととうついろうついろ うたけいろもううけていめているうののもあってきけっ さいしてもりつつろうつとしゃちろんう しろするしょけいるしのでとからりませてりまたのち

かけんうといういかのうころもとう 八班とうとうしまりましているとうとものなけ ニットとなりくうまとろいきけるのでもろうかい まぶんでとうとうしかでとうるいでい ゆうかしかい山かくるかっててるかくろと していいまれせるとうあるときしるいと とうちくちとからんかけとりくとしては をようとりはずとうにするりりとうのでしますが やしてるうしととうてやとうなけらいの佐女 かしといくうういかしてないきくくると人日

人は人ところしてかけ入けまいるはずらいとう とするをくろういとむったしろんのするから つかったときてくまからするうせらかって うすましまりをとうしまってとるなるとこと おやいちでするうるころではいい のけのですけられているころうろいてきとう であるからくしまりのはすくとうとうつかなな あしませるとうとるとうしるとして するするとなっているとかってい しとうしてきるとけきいとうとよ

すらいかにきくいとろけらうといすがきています あるときいうしととなりとくうちとうとうとうとってん かろうりなるとりとうといく正ののかんとって てまるであたとでかりろうかりているんとかりまる マハーでありたけきしやる日ときらていててもする むしかとうんないとうわりときろといろなりくさ うんをするといかのちのと対してきてらる あでもしりなりしている」大地かっという 由年さらまわらていててかかったといせつい くんというくかしくりててかりかくうとくなる」を

させかつういきしめしまてたっているかりとしょ ですべつとせつううでしているというでするとすると いっちっちているとこととといったかてもといち ろくるときないろうりしくしかくいうけんちく うくとうまうしくれまんゆうようのあっちんと 用いかいましぬういいをはとえあつりますうう なりときろうしゅうくあるしとうちもん こうけんとなるまりつまるろうというしまとい およりてかりていまるとかしのうんかとかけ あったないろけてくるのうろれてうるわっていて

かくろうしていまれてるかられるはなける くいいきかったとかけかつるとれてもしてけく もことかりれのかとをうかくまで回るといくと ころしてきけれてると多しとりなけずますに 三つかしはりちろろろうしまてうめいかからると そとといくううかりほのせきころおかとはるる うううしいとやころろうしかいなられはよういてるは そんてわんちるとうとからとあるという いかしろうりくまなときかどろれ かいてくいるといくかんをしてるれせっている

は我とのときてしますりまりてきれたりいるは ちょうましてるのかいちいるとういとううとう あかりまするれていずまするとのない これですりにせるらのもまちまれるからる 今月があるのA~くすくとうまですると てているとかくてまれるかっている うるはす ちゃくしていからてきちゃう とわうしたーナーさんせまけるとけてわくして をかりすとなりとううわろうする 21 日からはなくしりに近けるへーラーラー

事ることにはれてもいりのしていっていてい しるとうけん大きはかいかるべんのとはすてる とありうなを変といくれてもうしてかけっく シリクロウないかっちてとる人食のとはとしてせると すってはなりといるまといくところがなせり とさいを人はありましていってとかっててる らいたけるかくかろうとしてあいるまからし じさらからからなかるとからとうるう うとろきいうでするりつわしてしゅんしかくいなるる さるともくられりでいくとういとろにきでうろう

きけらとわくうしわけくかけまする ないわえるいけるととうけってというからか まるのうろんちのではないとれるこというくいまの のかっくうからいろうとうけれていせる あくなりるからからまちましましかしりとるこ 人の好きてきいをとうちいっていか すいというけてまるいろうとうというと 下きなのもりとするとんでくとないとうこと ピッシュースできれてる一日またをしているかくまし すしるためやろくとのくしちゃり

しましているのかかれるいりしいい きとうくまうてしまりましてくくしまだち つけらしむしろとのとうちろうのとろうつきして 優力せるあんようというけというろかりかく さてもちろうううろうるかきてはせまるいろい りとうしもちろろしきはいともようしても あたろうこうのでしまするってもいは 世とうまりあさける難成で後时之

三つかし四のとくうとくまりしたいできている したろうくるしてころうましていてい 火たわくれからいうからないいろう きかいろうてきいろいちかくはきいちらいと いっとかっきりつけるがういしちという しかしとのともとういうへきちゃりろうとうりと きかしまるとうからけんきんというと 作りかくをはりられてきちゅういとわられていて やなとりくはきいとかりまするありとうとうと といういますうというとうころろんいいまし

いまするれるうりのかつるりしてくまりしというと とうしているとうといういとかますりてい かってあるとうかいて我なんべついつの まるとうかくりかくりをきましていまし スさりくきまなくてもましていかいける りんのかとうくろいろとういとなしかりんとう わくろうちょうとして かしまりくちゃういる一大きかいるは りからりまとうろしてるなけるかでいっち くしていてるとかりいうしてきすってるい

をついくとうのまりくってもろういってきたつ しからかけっていまうちのういしくもっとい めきるとうでなとしれてけたかいの者とし とううしているとくろうかりなられているとと いてりはあとうというとうるとからのい とったくろしていくなべき」といけいから 小中心はの事をしとりになっている りんからいおりくすってきたくられましのとう でするいとうなるですまちてくらいいよう するというとうなるなるとうとくろとからい

くれからつけまするやとれているとうと あっとありをしとうないしいうかととこくましてる きょういなくりはしていているちくいと ちつけかりしてるとしているというという からしまりまするとうとう とうとかしいるうますしているとういうとう うついきなせてないとうしゅしますといいく かられかしいまるいとういうでをはなる からりつからとくそからのかりてきします

こーうついりにとうけらしまといくれやっ あつくいとうとうしのているしていましていましていまん あきめしますいくませりしまけたとうる などろうちのうりは世をきたけてきてしてく 二つとわってうりくするものほれ十七十十十八八八日 かってきずめうしかあるとは サナーときしまりうるといくとしいから に持てするうちょうとういろいれたます ころうとのうとるためってもりと 一下にはまりあっているかんとあとけるい

かっているというというというという いまたとうというとからかんととしていってい けてもあるすれていていませるといれれいあい そとゆうの時ではれているとううらいのかと りないとう一重するというというとはなる うくうとうとうともくくくとうなくしょ きしかんりていっているとうかくすいます でというなうしとしいかなうななをういれのでも もちういかすしてくってあったはしいないか

かりにういはあるましますしているとうとうとう そりていて日へいしてとるくろといっちない のたとうくてもっというとあるかくりと うっときんいられてのかっといくとせあるころ うりていてるはありていてくだけっとるくくなす 力やいうとるくうなるなかかっていてきますし ゆかとするきましてやきかいらんろうかとやこれ とりますしんかんうしているころうりつかともつこ いるとうとれるかりはいなといまるときまてした よりゆとゆってしているうりかいろうと まるうれるちゃりとないるうい るのともっきすとかしまというできつのいのは からとからならいりかつけのからなくまる きんうしてありもちののことはけいいいし きいううでもまってきんとうつからいのの 車のであんかうつけっとうでいりれぬとろと 力けるというけばを行ういせるがしまって

付かしまっていまするからろういまていまて ゆうとかうそのいてのかとうとうてもつう そうなのとういけんでからしていましてきての後と かちょうとうろんであるまかりくいとまる かいろうてかってもようしのありいりろううう とうとうとうとういうするがかまっては かのとからけってかくからとからいしてき かりましまいいかかってゆくうしはでいた 一地のことう一重めいおうかきりとのう

とういるいろうとはんとうとい いかりではとれているのでというしょうしているな においいのちがらしなしまいかっきいり うけるかがっていているとかううつうちん とうりている大やわうならうせんとうしょういく というくけっていちているというまする くぬたうつちとかいかいいきまとうけくろ うちてかってありてありかりなる とれてする

はくそうまないきりもうろうえんでもくろう あるうしりとかし リーシンシカーでるありによ うけられるまとえる城で人ろかられている うちんかるまとれる人しもというていい のまでいううときかりからかろり でしてあっているであるいるる 人てるでもしきがしてからずる こうりてから いろ大约かっとれているいろれていてい

すっかってきてきるとののであるしまてない いるっていりませいてすれるからっと とうまぬでしたあるからすくしるいととえるい 土事をけるはいますからまちとなるとい つうきかとするられるしいちってもつりできる けとうちてき 何かきまくしむなすって かくさんけきますとうちのうとりできるうる さりとなくまいろうとくるかんないいくるまち のうとうしていとなるというというかんる くてんからろれる村といくうとはしるかいろうよ

かりますりきをいっていりしる合 からうでは、病人をけいかくいっていってい けっとかとういうでしましてるころかり るすっつくろとろをしてとうないであくて なるといきいするうとうちょういてきけるな 大工はいとのできるまといとしてくりてみ ないとればいるではあるとうとうできた のきめのできかられたかってもというかり できるがっとというとをしてしたったっている おいくがうすることのとうなくないかれるなった

そして書かり 大地 というしまるかとういうころという うとしくなるでののでは四色地である 他いうして三なりっとうでするから 色くというなりまたとうろうというといる をえるいときちれとでするりてもれあるけるで なけってしてくろうりとのと山とう なきいしたろのかくからあてかりまうとうところ かけせいとわっていることろりして、丁丁の店 りかあるらはある人とかっているいろく

右金いたいとかと思さなっていたわろう うといていましていからいうかにまるに するだしかとするかのあいけるのできていす 事とれていてきのうるというちくうととい おくすりをなどうするります とるうるよろれはないういる天わかりつと とりしてきいくまりましているいというのできて してけるいというるとといてとううかけってるか 事とろして事

あけられてもりとうりるないのですであいると あさせつるとにしているとうとうないとうというも するとかけるととととしてはいまけるとう てはいいとことのかすしとの北人を到してかの思いか こいとしてするでうかかとうる事をでかるなけるち 人とのころううなといっておまってるやすしいとう といく後によういあってのかまりかもりはしあるる できか此はまりとりりけりあきのやうとけていることま る事となっているかっというかっとうしますとうと 一致をしかってくていっとう。成いいろんと

めつこくととはいなべきとくあついろうというです いくって人人のようをかられているのかないは るけぬ事とううくくとういともりとれる教力のころ そんけるといくかいのちょうとのなりますけるというと かりおうともくするまというととんの他人なる ときくはといとおいろのかとうるとはくっていかいう ういってきるきなとするとなかのとも はいちとなるうろははいうりきょうかりかんと さかんとはなっていているののあいしあったい

すとかのなけりのできてのできるいであるけるう 他一はりかいるのはころかいっているかっておうこと 行うのととからよれのけちつまるしてあくいのひろいとうが 母のはまかれいんかってものとしろのまするとし きのかいからとれけくている人のきいうくえと うてきるーよくろうとといく教教のちゅとうかい するとのいっとうのとかっすれんようすくうまといけるかっと ゆうとういいるちもとれるとれくのことうこと あっとうはいかしろすくれありとうませてくるをねい日 かしの事かしいる事とんよるこというけいくかきれてと

一味してると いとうべかのけぞけなりまさいなけていくからえま いるはからからうちを国したまいいのいろきしも そうけとといくはきとは一の親のできるとうしょうか かけっくかにいうとうくううかれなどもいーにしく とかとろしは一件のできべきるとう一味のいって すといくれていなりていなった一はかりかりとかってきた き切りまするんかとりてとわなり一味のそりきしてと とかりう人同しくうりすと同しからてと同しれる同 中ラいは一番のとといく」金とはいまというというして

らりまれなるしてのするまとうるるといいれてと あて投げるいしてまるはらなるな もうなかりをあれて見いしことしまする で何代とうけるとといういとうしたろといるとういのけ りるれなりしかと化人とろのよねでもとすらうよ おめけているの後とえなられる後大力のるといく ととというのとなさろいするとうまするもと けないないまるわかははいとかいちうまからと うついいいかとりとすべいのうこのろのでは後く時と 第三かるしてきてきる

ソートしているわらいますいかかによいといるとう 化人のうとゆうあれんとうといくうっとはするであり きるしてのかくりんとうちゃんとうと かるとううしていっちありけるけるうかいかりる ておっているとかるというなりておさらていたには いとろいけるす事ときかしなりいるであると むいてとととくてしてしていれるかりもあくといっちて ちまかる後とはくびとうとしている三人をかっ 家るからまっていているとうとうころとう のちょうするとはしてでいてきなどかからです

をするとうもしろかこうかしるれないこうかいまう んともついりませとくろういかのろのあれの思し、 からないいかしつかいとうかとうかいかいるれているれて てうくうちゃけいろんとおくさみょくれられるとは おとうくからからすけったちまれるとうと 海でいくとうくけってゆしらけつんとあるるりなって おくるまちはいいとうとれていてていけられる なりれるけるすのやうかってるくはいのされると かるろうとあるとあるいかっていまするこというかっ ちろうとおとくはすったかもろうにしてつけない

37

ず一町まっていついとなってけるかとればあるで らくとれようかはおかゆうろうとはまといくうけるう 四月かと味しるますれつかとあれずいってきて でそのかと中とてるますいかしれの見なするはいなら かとかつのよいもなるまでとっていくけんなかはから あいまってとうよりとゆいませつかしい見とえてな きまるといわかくちつもかっちょういん てんれのますはらいますたかかとあるまれてける なるについていろいりけれつかけきないしかなくす 小一 あれらりるとはりゅくたろま

きわるいかとりまとせる大地ない思しのほとうく かしそのかるとの何かけくのとかりませれるから か三のちのでいくちとりいかのは思えせる別でちのも ではめと思れるりとけるようかの所思しとはあるかる を与いえかりまというできるからるたのちこと りきんをけつでいかりてはまってんとはくるのからさ てけれているとうとはつなうできましたり する事があとあるいうかっというとうろういってるくい るけるのうのといくけるゆとうしるういいとれ する何しんとんとをやる別ないする見かの教

うれのはとり、からりまかくするのは、をまけてと事 でるかあるまなを新すべきかと思う 中からあ からわっていうしませるよけてうけせる あるうとまっておりうしまりの他とうとける ぬちゃらけきずりとうりのうか思れい神ととと すっきかっちのとうてきのうくておけてとかいれ とうちんなるしてはいのかからけいとれる するれてのしととしなっきできたろないしてする やるはくまいしろうけといくましかしけるものであれる みるといというというというからからいりつうかかけ

とするといういあっていることのしかつよいないしつかった るから科人の母とうしていれていまれてからというの が三たのるではらいろうなかったというれるなんとる ないいけっかしかしもうとうててるとなるともできてい とうくける教をおるいめかいかしかんれるとりとと るかく思れなると多りと もありいろうときてるるととうしけ出れているいてい るとなってきてきてきるというというないので 信行る事とかりの他しとれるの日の伊丁事也 りんとけくろれといるというというといれておちろう

うするとうましたないのうとのかとしけなるす 第六ちり るというとうとととといくなべのけられる るめいなる事のことろうませ 分くあってとわかいれるとからうかかかれる日代 けかからしょうとも町ませるとしらくのですかかん 第五かちといからえとりませるませるもれている うけきいとれいくうけると すからくうりろういとうともいとうけるかとれても 夢でつるというい田のにかりけるとうけきなる事をからいか ゆるとするとするるるとはんなない

いろうからりないとというととうというですいろんで っとうちゃってきかかんきうきているけんろとい もろしてくつるからないのうつうかんとうないる ちからははけったしましていっかっところしきとせ 見せんしなりしまといくいこのるは思うのかとす 古かききょうととういれをはれてもまるものか 第七かをしいいりかとりちませるあるといろい しけれてくれるすけれるのけんではしょうち 世れるけれているかけっしけってるといろいぬか くだってきくしもないけるのれるもてを丁事出

りちていいましているとなるかのはありこののものか 羽るタるかにまそからはちりとはかけ見かられと りくてはる事からなりとしてくりまで下しるいる てかってかいるかくろいあるとうとかくてい しているというとうとのでしているながりはくと をあっけいえとから対りのかとすくき事とうしし るあとうそうくうすういろうといくようあきいると 下きるとはるとまるとなったまいっかといめなりますとうろう かっていない からりとありてくり かっていとまることう してきるとうちるかといけれているかうしきては

かやむちちくしんけのあるけてするをしてますとう かけるかってんというからやまれてからは るはる事うからけってるはる事まうかしからなん まけるはとなるようちかしますまちの後かしていたと からまてきいとかきろというというけるとうという 第八八きとういれなけるかでの事まででする 何のはとりなるでしるけきいろ何ろいはちゅうとのかの と勢りすっ古今とこう事名地で からなりますてもあるよう いまわかいできょうちょうけかのまとらくかっていて

よとわますというであるということからころかける かるでは人がならしましきかくれてきましてかって とありいずいゆうかってくてくりくのはなとほうわ うかくすまのゆ後ようとりつからとかりのかるこう かからけり世帯教をすることかりとわるとからない 子ないまくてきてきとうくまくうなってはかけ とろのとかりなほとなりとりまりましてくろとかとする かったってはんかってきのくいかわってきますのとあると ラッかれからきてきたけるとうとはを使用ないと たってるこの中でしては、一下での人間のとう

三ツで田からなりかっちかるとういかいとうは下 かろかかからいきこと なり作とうとうなるりけといくしましてはる ではるようかとける後のとけるなくといってき はっくぶつでは下とかりなる人がなりっちとめてと かるのときなるの後のないあれましまときて からりとはっくいとうかられしかからにとうて にけってからともり付きっているからからい 後とあるいは一くい返せするの人をあってカルでは りしてきるうかにけってしていないてはにとはいろの

う切他のわとるとうをいていれるられるられるとう いってきないり後とうける事わしであってるほのけ いくりまとうろとくるっとなりとといくうをはし ころでではってとうけろううれないでけれてのけれるは といくうしの事とうとしいつでいる子ういるか ふうしょうつきをとすするとかくういてをくいる としろくれのうとわいけるしくちょうしろうときつう ずれではきのちぬからなけるとりの様しろの教教 兄のおいれのかくすいがしまくとうかのけいとうと とううままかけないにろいるものしろうまといち

かりるういろうしてきといれるようのれて行後し いるるとんというとはなんとのかろうかっしとなりまして と文学でをから文けいなとていういくいろしんのさ なってきるいれのきえとらいけるといけってい けるのれりまするとかしてくけるするいるとすると とかはためとはいわるいってきけませきといるでと うまとりいいせんりとう人がいなりとでくつのまをか きていけるからまでいるとう けるからされりれしくるようかりうちのでいった とうこいが他とめらけてもあるといくいかのとう

ううくましませ はしてくとはれてくるようかっちいっていって まてけんいるのでしているといているというまもあっ

むきととくとうとうしてからけいけるようけのなよっ 大きるとくとくとうかっちいをはけるけるてとれと かけまけまくろからしてあからの大きとうでは といろうですのためいんとう一ついぬからてたてよ はなしてるとうしていとしているのはまとういう くるときて世界よくいく大行しなもくいるのとは けいとうういかりというははるともかめるとう

はいきのはいととしてもあってもうろうと はくなるとうとうとうとうとうとうとう できてからといくいとけるのととするできる るれてたりるとうくうってぬとうと を持てしときてもようまでとういんはつとたけ ゆいたはるもとのしろしてありてなるとうと るというあかとくとうに けるとあるのとうとときしたくるでんかという いっていいとのできるといるかとう 右のからというできてともくころう

すしかりとけるとうるとうるとはるなっと れるとりかかくちいかいのうとのかとれ なれたはまかける一日とからとのうかのできているけん めたくくまりりにるまちくのうかとうない るしてしているというかとというなとなる おりつといきするときるいたりんゆうのとういかのでう りととなってかくかともすることと かろきていている人もからんないで というとうとうのはあとからうしまとれる けるけるうしとけっつくありたるかくというとう のとかと見ることわらてりそろというろう するかっとあっちるとるとのかとわろう そうとうというできていているから きかしきいりにすしとむろうのとといるいる それがはでううちいうのかろしくころうろうとうれ からうかんできるとうしてしてすると 見るのかとうとうとうなっているのでん でに子ありとするしてるというから これからいるとうとところくめせ はその事はちからとうとうとうと

てきていっとかつまくめれいとうことと してすしているかととうできるとなしくりき はきしきいの国のとかりきゅうときなけんと わかりいというまいしまりつうつうっちてるこ をりるおかくちろんというとれるできる でるのからいといくすがしろうなって しておかって六作のとうとしまるとくとてく のうとうなってきるときりましています。た いる事で書かってきり成山寺をかかって しかけいまとれてから大きはからりもとう

すところなっていまい山石のからかいかりま るとくらとりりいてきるのろう 事にもしてもきれてける事しらからしゃで マックとうまかうとというとうころしてとうし 力としてもりのくないますとているとうれて 作ってきていれなうしちょうとうとうない うていることといいまるかとうとしてし きしていとうしきなりますわくいととものこうい いかかもとういいますののころと とおのくるといろといきいってくいというとうない

日くくりているけらどのかりましてい をするうしてるってかいるというから きのなってきまれるからかっている すりてけるとうとうとあるができている とうとしまするかののでいるというれてきてよる ないいかでもするとととうととをきるから きるととかとてくれるというようとう 我のあっくなっくいきんとうくいからない かくとうないまろもろりまするかられるか でいてはなくまからはなるころれとしめかんとっと

されかてゆるするするちもちあのなる けるこのでれる思いですうついまりしとなる かしろううできるとうとうとうかいない あんせるよりきをくしいときちょうけてる ようがあるしろういくますいとくのと りとおうとなるかいるとうけるうかとといる 丁まれるうけば到るうりしょうろうれたし きってとさいるとけらっていかとんとしてでとせ ゆるとうけるとううちゃきからりなするさ して今となりとうけるべしるととうなと

村一つからかきとうまするとうとうできる とれているというとうしてくしまるというとうなる ことうことというというというないのではある るできていてありまするようちっちくて後ますと うしくくいわかりたちゃんちのまれるのう とくなってもとととうとは城とのうと できてすめてきけっきといてきれ城とせるとし のとうしているかううか何大作いますととうとう 明かとうけんとうけんなくいかとうなでとうたい さいろうけいてもらういかきめていかられてていま

うきてもあんかくしろうでししょうかんでいろうる といっぱきとうてくりねかるなかっとろうは しるかとうとうとうとうけんかけれり日の でうるかとしくとうとしむけいろいのちにきる むのけんナイヤるといかしてしましまいれい うかいるかいというけっちっちゃく いいりとうとってやすてきっているとより しきるしていしていしますしている のなりでというたートラくの いてしまするとうちしく人名いはのるのと

くるしつしていてくしていれからのは 歩とくとしてしてもとうともととしてれるやとうらい いんればりなくなめいますとうをいれてこ いときてかられるのは国いしるものいませ してきるとのかますいとうけっていちょう ういるは日子であるうしからかしたしてい いろうとしはつかんるからのましている からかけていけるりましているころる かられれいとのめくちくそところかいろ

かるころととかったとろを教しのか かんうけっちものものもれてきるのでいる けるけまとばんていてのましつきいいといいと てそとりれから神をつけるようとりとりくう とみるけれるからかってうるう のあるてはいきませてうのつけっ食い山からに とする一きはまちくけてはいずらまとうと 明やけんできれいあるううしてきるとうと 丁したいでしまくよくすりまれてはきとうして、風

ありたはつるてからしておうしているがからける とくちられるからうでとうういとうち きりとぬをしめりとと気がしいか季まれていち いろのけるとうりまするとしろんとう わっちでろうさでしまい日中る日のきてし しかうのろいう事とあるけらういよりはなるう きんだいいますがれてからかにまして日でも きくぬくれの中いまくくりょるれいとると サライーとからしたとうきてきつけられる そけいりかわろうともっとかのをこという

ナイトランナーとうかのすべき ういいいますとうとちますとかせるころうまとそろう くていくけてもあせかくさんいるでろうろして とうかしかといくすとく何ととなられてしいに りとくろうりてくりっちかいくられをひかりしる いれてやりんろうのとのできすをしてあいてあっ うちしている教をつつかりまれると といくなしていくりとうとうできんけるとい かしていけるのかんとうかりるとなりかり というかりましてもっているというとうとう

おけてるのうしれるしているうちろうというとんだ そにうもりてくるするけきい見とういもあって あつきかける時としてるもとやろれものは くうとうでするというとうなりとさい るときつうくまめいるうれのとうりでするか からりてきるしてかいるちいとうとうけいつと くりととあってるかとかくかりかんとういくなるかん それかりととうてきからいろうのりというさ てしまりているとういとしてくりいあいまり といるかといろかといろいろいろとうろうろう ぬくていましていくちっとから しるようであるというというというという うちゅうとかけくあしとしぬる日中で日から うしかけるけるいかりをとれてとれてきるい ではしてくったりしょうとかしかくえていると たけきいとうけりねいろしてて一日への日とううう けっきいからのかんかつのけるとうちなると いるかとしていたいさいとうなってく からういろとりるときしるしるけまけんと というけるときれててるりまれたちんかりの

とうつかしてきまするという きいじょのかんてかけのしろりいをれるととかりとう けるようなとしてきいしいいりとうとんとは からいまっしままいしまうできるときして なしやはきするしてきましてからううい きどろくというとくいくいまけるれてないいる くとうときているうとというるんれの きれてあいてあるとうちてころう きまつしてかないろしまているとのとある かしているかと

まるうなる人からころうとうなりまして をもついろだりつうしていていてき るるできるかしてぬいまれたというかかり そりいとういけったしてもつま いまかれるいくはるのかくしてありまするると かくらるとおうけれてことといるければき ままするはこれともりしいかいまちかっけると りつまわるいときて大かられてきしとわせ しまりとはいうらんまいしますとううる うしてはしまいめるいるるしけできる

ろううちしまりしますからないとときちょう りつるともるとうきあるいろ随きれてしま ところできてけまるけるといくろうしと あくと家のかっちゃっていのとしいないくから ちつとあってきりつとういうといてくるころ いあるとめ、くすしくううつかんとないの たりをあんとうして事しぬりと 行がいまってきるけきいろっている くろうしおうれとときるうしゃくろうあったし

うしていいくうしょからかのとりんとかってき かいていているからいいのかがなるくの そろうのはるしよっていかいいというというというというと 了中央なる三人のでしてのあるよう てきてりなっとりたかとうとはりのはるけい 二十てるころうないいあきとはせれてつり さているするりりのもと見めるこれとうこと うかしょくなりたいかりしてしてありなる きとうしいかけるしていましているはれては 山石のまりけつもりりするできる

かけれんなつくすおうあいかっといいってし さんとなくるとのきあるれつしていまった るないしてるせるとせしまる年かりしてき くてきくいくいというなまうらいからい かり事がとするけつできまかりまって いないことともいうとととなってもかんしなっ てつというけいかのあるうくとしょうするかいと のはまましていていくいかりませってなからい かっとうわっけいさいちとこれっけいちかろうちに きてもしておからきまちぬいちくから

お家してで十位年のるこうとにほんしてとかうしり あったとうかとしかとうているななんですり かとならっというとうないというかと なっとはとうしませているのかくもともいる しかくかりとうしまいいまちにまくりくろしてん かかかるようけつきっているとうけど なるかりてものしていることとうとう むちくけるとうもうれるようときちゃくれたと のもはしきくとおうしたしとしまるなっくか りつかるくろしろうかいろういしきまいいつ

るというれてるな人が人かしてしまするからと くしていているのととというとうとうとうとうとうとうとうとうとうとう きしてくるうしいいまからしいしてくろうと きりまかつきころしゅうしまのとうで うつかいったけきこうでもしまする くうしょとううないっちゅう かりたりですりるからしたりはん とりまさていのありと目のようなたしの元 事ちゃくろろいれているとうとはよいするか かりてきなるわりつくいうちょうことの くれていてかる人はんめくいきかっていま 力をとういめというできるとう からずかりをかしていています くあるはかりいいのかしてあるとれないかち 五つとは近かりましてくるとうできません りとうとうともとれるとしているというと られていることうとはくする大きとくろうからころ いらまるころれるといったかしせててるころと くくなるもんてるかかくとうなりのととうける 「なくまでします」うちょうとゆくちなれ

すべきるとういちまりでするとう うるではきかってはいりくいいいかってんとれ うしているとうつかりの事もつ かられるはるまっかってくしょうこうできてきてき などもなりついるするとうしてきた オーラムとかられめかりなくらすでかっている! しているとというなとくちなしていかりませる いけるはくうかととうのでするさけるう 知まごろうの科ともしたしけいていいかろ すりではん人はくるとくですかいいの というないまするてあるはあかっている あってるないからとしてあるとすいろうころと いてしてきれるといる人はるかくるかいちゃんと りんとうでいからなったのいででする うしけきとうできるかりまとれて見ているころう バープレラとうようときとあるなれるとなると さくき事とうくっていれてきるとものできて うなからとうとうなりからいって

おうて後にぬしいってきうろうしてきて からしまれていたとうろうとという の子できる一大きいくれていればならかりと き事しなっていまりいできらいのうくけ してのうるかできてくしていましていますと いいまれるのかかっていますとうれる からりの北阪里の方はあるのに、大日後こ いのないないのですしきかくとうでしてのしますっと かるかんけいるとうかつてとりましてきる とうているかんじるいちんろれる神と教を

けけつきんとうとっているいろう つとうとくかくりとととうちょうかく 中でうつかりてかるのできるかんしいという しるあっかまりってるというちゃちんで うしてして出まりかんがりのですると いけっているのとうかいているかとろう のうれているとうしてからしていると りしらりきいそしるとうくころうかかかる そしてしまれも四人のすごううきしませ わからというとけるれとするしまし

ましていてつかくればをるめしくってきてい いかったというととにしてきま かくといろうのとからのしかとうときずこう あるるしている人」を いけったってはなりののだっけいても ラかしきかってているりとかりはくさき とは称いてうるつうのでとれるいでといる あるゆういろうとのうかしとそろとます三 いるというもうとうとうかりかんて ツからておんとちょうかしからみしならけっか

おりまっとうとうときかしたのきかしたのる うめかというをとしてきうちいりてなりく文のは くさくつじょうちいちくしては人をあってちいて きりるとあるかりとれくるとなけるして そうのかのからいろしているとしているから きょうしいくましとからもりをじるころしるとてく りでかってるからのからいっとうとい よしまではまりかいのまいしろうくうますとうけん きているようからのまでのますからいというというというできている

いろいいととしてまれてあるるとう まていとくくろううつきからいろう てきくうよけるはとしたりのかとれてしけ らくはかりき人のまるしましてはいいけりいけ かってよりをいてきのしくかったいっていれる てんなかつつきしょうしょうしょうかとむしなって ちまするてけるとう さるるなとくうましとうとうまりしたとれる していつきているとというりてはいてんりと うりこのなるともしていきかいとおとしろいま

七分了一个人的人的一直的多年的大 ちかけぬかいれるようともとるろしくらく でもうくといくましょうのうとのちしとしろかつと とういうないとうちとろうわとりとうしょ 似めるくせんしりょうこうでいっちょう の科をおしてくろうなしといろうとうなるい まるこううますかりまってるかんろうう していろいろうくっているようちわの しくりてるわとうのかしていましたとうる しすれてあくろうしけつしくと

いしていっていますとおといういてから まちかとうとくとういんかるましまいかん しいうとかっちとはってもちょうしてきると やしつうりてはいまうういとうしょときてまる しくまうそうろうくちょういるものとってかっ せきょういてはるうとうろうないというかい してかってものするいろうくれきいいい 北かりのいちくうとのきいうしょうりぬとりる すりろうたというとうくうしいのかっかっかっかってい かいかいとううるかとからからからから

ていかがありつましてしまっている まくういくありりつうこといくいりまする 天地とするないできとという いってけれるとしていかしましてころで ななればるといううしかかっちょうし いっちんやきしきいりつきまいると あったかりますれてとうちゃんと うかられてきったいとうちまんでし しまいからいるいでしまっている いるとうとうますといかいろう

ている山とうとうとうとうとうからしこうにいる かっているというできるというできるようしつ からいる事のといっているとうしきありと さるんううしゃしているかるとうのかん うとてきいくうとましてあるいると かってきるとういうとうまるですいかかけたさ わりましているかっとかっていまっちんちい いくてくらしとううましているしますって 色くらいのるかくうとはファイかんとういわりい 力ととうかいうとういうちますとしてするか とういうかくさきいとうちつてるといれるのかん しい物しとしてしているとうのでんと ことうとますりいくやれつのあるというもろく くるうしないときるというという はわくうできいきとうともうときてしたう とすりませていきし個からいかったはない かしけつちろれいりましとりつりり けおうしなくとしまとういろうというから おうるはらましていますとうのきにいろう

ゆうのまとうととなりして多りずかりとうでも ましてAの中まかけるがんして すけったのかっというとうなりましまりませい いちろうやけでしまかいてきないろれどして うういくしょうするのですでしまいる きはついててうちゅうけいてきいいい かっていてるとくきついてるもれるうでき まったいきらりでしまいりもしてきる うかうてすいかけてくれあるのうしちとうく れからうのもうかりかんとうしまちつ ちっついるしてのくいろうくしかいとう りるのであるころを ういうしているとからかっていまりった かつかりてくうくうくでくなくかれれれ すってからしていまするしまでする くろくいろかりいうくうなしろして とくれているのとうとうとうといるいといるといるといる をしてくるかりかってきしょうとう 上をいってくろうってくるとれる からているんかりまるしとうちょうして

くるちんゆうこかりいいいいいのの事まではらい ちんろういうからるってんちかしるり せいいうかっていためるいまというという からうちまんのしょうしまっているしていった からとうとうとういめるうとえまかかか てしくかくしゃしましているかってる 行ってきりとうできては一切いるてくくとうしる そうないといろけるのであるうましいら のからからかられているしてくといけの タンてもちてくいちかりまするとうあしています

というとうをける事まってとゆうとことへく まっているかられてきだというと 七年のかりからいちょうちゃんの七年あられ かんとうかとてとうとうりたんととれてい くるとうとうとうとうかっててきり、変のしく またいしもんき~いしぬへと うしてきているとうしろしてもくいるである るしととととうかりの事かしちしぬのでき ありではないとしてとうまでんとってるとうとう

とうちょうとうりかけりこうりんき くかったしかるとうるまではあっていま きのできるるというではから人かける かってきるいろうてもろういっているとう 他しかるわっていれていままないとう しろってもしているかくさめまれのとも きおとすらめいていていてかりとれると これろうとくろうせんちくとう ましているとういとういうできているとういういろういろういろ 天物のようとうとうなくましてくるときの わってはまれていてくっているですましてと うるたとする しょうかりますし るしいをしていてきけりないかいういとうと してからいとうう いるというとううかってころいうけっち

かつでしましてるときくしてしてものかい

からのかるれていれる人心がのるできませんの

いらしきないけるるというとろ

かってとまいつきたようまってきてき

りましまされてもろうでくからくんと

何からなとス方わしりとあじりかというる をいうとしゆくうくしますりゃくとわずれく とあんかりそうとやようといったかめてして多く あてる事のかみずるにちくとできるいる まめどかりないとうなっとうとうとうとう るのうからうといったわかりとううついくい いるうくちなとゆるしているのうしてさいかりまれ かとなっととり上海上京 ニッのようこうかんであるとではってい ゆいまりるとうとうとうれらんなのと うだがきうっていっているかといくめるとち からいからいかくりねととうとして教 そのうううけしつきていてるるといくいろん をうううかのとまりつうしきまする かしていたていつまめいりいあっつのであっていると ううかとうというかいのうというしまり このうですっているとうできれいれている

きけてはあるとうとゆうのととうしいしてのりい

教をえましてくってきずかりもくいって

あるとうなくからっているとうなっている もみかあろううかんときずれているかかから いっていくするわかりそのですりするいりと をおうまするとうけるからしまってて もいているあるする人」くううしくうい こくかつろうとのうとうちしまされてしのる るけつかんる人はありましていているできてる するのうとうとしましています るとなってかけったけれるりとう かしてはいうのちのものというころうります するとうとというというとうないとう ましてはなりしつかしてきとうりにはなる もとしいうちゃういういろうながらとういう めてしるうしてるとくたわっている大の大のちゃくと ちしてしてもんだいかられくかりつくく いまれていれましているのかっちの大力に のないしろいてきかるこのいまるといって わるうしんかしていきというからいろいろう かってうりるかっとろうとしてくてんやとうまして ししているからいろうかっちょうちゃっ

するくうこしゃんかけらりとのできなくろう かけるかっちゃってつのくるといろとい うしていていたとうとうとうというと いまういろういうういうまたいていまるのから うしょうありてるというなないあってきる をうっていけらいけのかなってもっているう からいうろれまるのできたい するとうとするとうくろうとする できのるとりでとうとうますりりかくする できてくりかりかりかとする事といると

けまるべきまいうからきれたからるるまたのける うるできますけんないからう きれてからうしゅうのもをとうしいちというと するかってるといろくとりころのはありしてもの かったかしているかってきまることとというない おうしていているというととう てよりしくなくとけい文田兄母書るましてとかりとから ないとうりませるのとというけんとうしまってき 人のなりきていりでするののわえいとういうてもち くろうわどうとうとかりてもかりてきたをなると

でいて天のけるうきなるようでもしていして るわようできてなめかりととをないます の内接としれてかるようるのとってたからなるとされ まるのれのわとれているとりまでは後できるとう ちんりのうくしとろうらろけてきしもりとも かとうきとろうとうとうちょゆかかとうし ういといけりませるとおくろううまいろう しまってきていまっけいてまる いるとうくといくしてかられてかけくとしる ゆくとあけるしくいりくるとはるるとをりと

るかってくろいわかろうととおればりですってす さしてっててくりさしてうりかかいるとうと ないとうしてかくするにあるかというけっちん さんしますういたちんきりいるはあるついま 力とうかあつちしてきるととう けいうかったりまするしめかりこんろう るるまってありくしまるとれていいのうしま すかんちったりきまちしときて必をといくの うからうとういれたからしてきの のこうとうとけいうしととういかるはるとうと

うとと他のこれとれていることとというとう さんけれているしりいかんときなくいですかといして 一种するちくろり数できたはこととしていき ニットハスクラーくみとくりしゅうかっちゃ るたとうちはましてからころのつうととってし すしいるのみのにいらいるしかりますとく ~~ととうときりくなるといくあるころで ゆうではるとはします してきていくないからはしいなかり

さんくつめのしきれているうろうろうろあんち かかりしてるかくまくりでしまるからえ たさりのとのであるいのとしるのうれとなくから でもいし場所のとしぬ、一ちいって るますりしていとしまって うちゃくりとしるかろうすっと男かとくい とうまかいのまかりいでもかっろううっという にうけのとはるくうや後いしたろうくりと の中を人子年となってろうるととありていっ 一多えるけてわずりやのとくいんなのでく

わっまするだけてるといいの本格のそとれのとか あるいまれたりものできるけついます そういあっくからうしまからとあんりとれば ちくろうとうないかかったったる してもちゃんかとかちいっているするまするとや とうけるとかっくちてとしていれると いきらかしまつ三十年のるないかしてすりしむ まとういいかいろくとうりというかかっまり うるますとかっていたからからるるとはいい ないとのかんからでするとくまかるしるが

のしていてからけんとうしているかのかいう ころうこうしているとれのかっている はときいからしとしてあるいかのうとのかからうく てしてころうくまていりいかりょうしると みからうにこしていくととりつできましくかして くとうてまりいかいいいっというを すりにしておりるれて、科をいくうとてと ける人はけるのしていれるようかりできん うるかとすけらいきるれりろうかんころん ~ 男人かっているのりきの事

ているけらりといくましかれしてありれてい りくうからときてるといくと人なある のうろうかっているのかかうちとそととう かうとうとまわるう をこのでのといいかっきぬ なべきいするけんのうとんしかしくとしてをとう 一きいれかくなりあしまるとうあとかいると りかくまいろうかでしてきるうろかる場人のれと ぬ人のそのしろいますのちくろとりもいってい うに名ううろうでは五のかりとれてしている かとりますしていりかんとしのうときまかりあきし

きしからしているとうしているといいない とくまるとかうでくくしけるうりてきているう りつれていけっくらとすべきできますれとうし まれてきるないとうようしょうけせいうことろしての あるというというしてかかというというという いるとかかいましてととしてたけのだのと するゆいかりまとうすしとれるしてれてからすった いとものとしもうううしていかかってうる けっちんとういうとというる」のしませるしても ですっているうけんかいないとれているかとのか

とりいるとれてわりかりまちょう 色かいくかりでしてあとなりとかとうろちれも すきあかいつというしろくとういとい人也であ は神とれていかかりましてれたらけしいれど なれてけるのなかろうりなけらうかれてき なときないかくからればいわとりまりくいるとう ハーとくてのたとしているとうしているとう するとう~強人れるあるとそ人のれりき れるないしてるというとあれるとうかいは 力をうととうくしゃくかんがといける人が

とおとりいいうろのかってとしているかりいる れけるやはらうめいてかりくそうろんる かろくいろとかりいうとうとうしてはくきるとすれる といかかかきれてとりりなってきなれとい ってつかっかとうけったかかくことくと てきる一百で十かっていり人名ではしくろうちょれ しずいれかなとうってもろしろりかりとすしかい でおうけっかりめいでいるとうくしまり していろうろれいまいあとろうしてもくろんと くかう天地海山いまのねけの作をしてきりよい

できりんとろう人りおとうけんないでんと をナナーかくカニーの人だちょうしとのつくまう なれてくりけんすることしてれりきとからなる いってあるけれいわきたり、全とまってなれ けるいくつうときてきるともしくりてくせん こしくくまれていくったいするころとうと 対かりててうないわさわりるらくてんといく 一きの下述しおうてきてくりといつかとちいいき 人いいりているめともうる事からからしてる とりとりからんすてうけのとしまりるまえてもう

かくれるるなりてる人のときくできるかとうけ もかいすることはませていれてとしてしる てるとくろくろいっしてもこういろとときますること ちくしたとうかとけれりろうろをやりといういっ れるうくなまるようかしてきつとという るろくいのかでうろうできましているかってからいろう いまとうとのりかりうかいますいるちつ のいっとくいのしていまけるやしのらしいうしのうと らうろることするからりいずにを地まれたり 人からかいったりのかったるとののでのか

とりてるととううていういくていっている この事かく人の日かけるきかというちょ ちろうう事のきれているかいにのかとかく さまわしてるとといくとるとんべきのしまって いうかいゆんろくとうちょうちかどこのは やからとうすることくちゅうれからかりと するいはというなるなところのできい かられいのかりまちしめいてんんしまうない うかとわくますってるかりにろいちかりなる してきないいりもいくうないとうけまるのな

むしからかしくかろうくったなからする なってでいまりいれてもなっまのともする でくぬうかりするあしてきなるうとだ かくからくかりっちりするかけんからられ 想しとうするしてけているととうなりません かとうるとうとからいうからかんのなんできて 料といくとうるうぬめいますりるかまちょ いいとうしともつきてゆっくれとうけているよう なりてもしてもとるとうとしていっていっていい いきまするけいさうまとううういってうけっとてるれ

てての何うのかろろろろうなっている とりついけるれないりかとうとれてあるようという しきまれてはとうしていていていて うととなるかけらいいかのといろれて くろうといけれりしてくるうち 行る事かしとつれ人のときかかるみをいてい いっかっちいとうとうてとるないとろいろいろ これのからしけりところしましているのは いってあるとうとととというしからり いろするはぬくりかかとれるりなどん

いるとうけらってかるいろ まといくしてきるいかいとうかりてくろかの 人をしているとうくましているとえる のうりとけてしてするようじなのかと このでするしいりのとううしるといのかる してはいくいかくうかかいいまりいていのでれ そくてわりかつしのういっとにくいてのかっこ すれていけいろうとおしていまんいまくり丁を くくのきついいわっていかりととうかくする しきかけいれててとしていてもろれてもう

いれりういでのかのいりまけいうまっては かなってわかりのなとるとうますかりかっている けいわらくかきすうとうけってくれけいりょ をようりかりとうけるあずかかとる 一つうのなんとくいれのではとうりくれる かいきしていていますけいれ人かかっていまして りできるからめいかりれとうけない してつかまとうつうとなるでうのけれれた りるけてあかり、みまりなりでくれてる ~すってかとしてしてれるようかってやろうて

れりうるとめる事とくりつととこちぬ ことのするりんとろいるめはつんとりがしてなど り事けることなることうといくうう てていっけけくれといくかというつうとう きてとりみーてあり上の事がうしてきやし切かかう かきつうとときくらしていまかしませんれて うんとうとぬせてもてとれるようとうてきの中は 第七の進退とのとけくうしきのうるうとるの そんといろくしょうちはるなんし ちょううますもろうしてあるかは後の事

とすりたりてひとしりかはくせるくてよのの本で としいっていくりかきろうくのもとしてとして とは多すしてきとれるのういというにうしますは 1まかけるとしているようからありまかけるの のするわってきてするのでのうともいうにっしても かいろうとあいりのしかいましているかうよう けなるなりしてのとうでもしてきてもても 後とさってきつのけるゆうという事ともからると 右部ろうくきのうとようりらていからかりする けてずとかりまうるこまてなれるといくともにぬ

たくとういくとしろりつってしてかるととと とゆううとくうしいまするというこうくまて、城上は わくしつるないとうようするという ときりいしての後也へうけってくるするから うまついつととうけやしまかんだちまけりん ライースうかとといゆきとりまするとしても てとするとうめいてはってるとある のはけいつりというかというかとりるけらりつうくはな 会記となったかりの別科のありときるいりとし はててすりをりこいりはなしってすりますかしからい

世づかしいけるとうちるうしこういきまろうるかうもとい 会人はううころうとれるりをするとうからのとろいろ けってるといろうのですりていれちかりいるす ありかられているいうとう でけれたからの世里りはまくってもかんとう うつれのかりこうないときのでするできてている くしてとしはけるとうるいちいとういっとうかと かるかろうのかとしろするようとろうまである ておうなかとうというからないいのかりとう してけていまといくのうこれのるすることでもか

そうかとういろうるとういろしてもかりいちょう きりかいろうかくいとうくいといくいせあるけ するうましているとうとりからまするとある ありとわくうちとなるといくあかりはありところ なうしてないからうるうとする事わうし からからうにいめるができてうるりですでいる からるうとうとうからいますれるうち うろうかるるうといいらしてまわうします くわけるめんいいするちはないこれとうでといてい まっちくの進退いをにあっています

ともうなりとうとからしていろうとうしてきます 中まっしたとはないとはつくるとかけらりと きないるのかけてうちいとやりかりこともかってく わるやはんというかくしかのかっ とりるもくからますりてもこれらまかりる なるがれてありこうとかっているかりのまと をとうとうしてくりくいくらくこうなくう うないまのとしはいのかこのかってつる ろうてにていているかりるとうちも のとうとかであっていってしている天れしてくいたっ

もうしていからしてきるとうついりあるとって とすらなってうごとしていりてままり、後ゃく うわっともこするとしてれちといくわし えれとすいのまてろいろうといういなとうして としてようけとらしろいちしてきるとある にする事わろうととくこめかりととしているのは 天かとすいと名かいまとうするとやりるないない きょういはありとりでしましてるかはりませ ひこうつかりてきいけましわかりと科ろんでと あいりすりであれるとてきともかりすると

るとしたうのけらいなくとしてもかりかけるとして するをのうとおんわるのけらてとかりということ すっかきていてきてているというしとこれのれ わるっておんりょうわろうとかくたころとと人を てくろうとしてもくりじきひりるりなる いめていけてるとうとしているとうのので ころうけるましょうしまりとうけられのらん ての似てもかりなくのとうくのちところう いるといくてこれらんかあすのまととこ ~~~すりのかしてれからうてい

すっこのとの生みけるかいくないくないとうわっているいく うきとうかくてしけいでけてもはぬなんりとして アとうとうくりはとかしろうりいとれいから というとうというできるととうなっていると じってるからいういうかりとうとうころ ありんからいるとろいるといくまれてくるのと てもかりくるういとうよういるるとあるとではする 七級いるからくりきしあわくいちつつので は一次とすがするからあれるいとうか そろれられのかしてくりるねりまけるというと

ゆうゆうかうとうではるからのなるとう うとうううつりょうかからうちかかいとしろう けっているというでううしていいい かりてはいうかららかといてるるやとくちしてちゃく それしけいかいとうしているうけるうちょう というとというまいましますりあるくとも いかいまわからろくてきまるときるときろう かんつれてるからいとはなりまれりるなとすと うな見からかしてるなるはってるつにと かるのでしてあるよういしゃんかとうるの人の

とおしまめてのカンにとすってありらといれてくちも かかりまといて、大本のなどいかかっちしといてる と水のわらうとくはりっとうこといういれるまちちた 水でうて後いいかりて後のゆうちまうはちく るるとされてはもしてわってしとだりいんりん とっというかいとうからいからいろうろ るといくをかちかくすりてるとうするとう うしまっとかどといったらっていてあっ ちのとうけるいとりまするとうとうとう といれなってようするを利しともろうとういいてる

さるほけっないというというはさくゆきくりとのちる となける人ち後と思っとちいていたもしつぬける ちといろしてけれるできやるととあしかりし えりちけっとからいとけってきてんなのぞ さけからほかと見りというですりて大てきてかくしと けっちついけいいしといわこくといいい かくらうでいってけるとしとうつうといれるなと とうやゆうけきしてすりたでしまとうことやとう まむしてくうくうやうのまりといるとったあい からる病いつとうかられてしる病いっとうしとしと

あいけいかりくらくちろけってきてかくういた いきれてかりってもしろうともうととうかいわり るまかくかあるとというつかやあったとするようなな 後ときってらいく山かくらくしく うけきしやすりまするとそう るとうしとうてきとにろうとれる人かるとしとするた ころであしおもろう事けるしてもる科となるで ますけるかかのとあるとあってもとろうと がることでくかりて後をあるまとうくしと けっきょわしてるのをくくしとうりっけいういかとれ

サーかくそんとうなったとするよるのかろうところ からりている年のけていてけるるとうとというで 大さらいこれはあくいる年のかりうりといるとう のきれくてるとこのとうりゆけりありとときちゃ からるしてくろうしくわしろくなりなるかられる りょうかしるとしるのうのねとうれてむくろう あるとうかとくしつけるとというえをしてりるよ りゅうとくせずしてくちょうりてけるりてし 夏とうく人の別後とちょわとしておいかかっ いのでするけとしむいれんないるとう

そんちんかん十るアとううとであるとに日まかららさ たらうしいめとけてる人とうしくしゅうのうなける からういくとうとうかいれた人できてともう のようしとなてるけらうとまると ろといううかからうちかっとろうと えていぬとかしろいけいるというちまとわけるし るとくとととしくたれーてはりもけっちろんとうと あけまるかでできまわらううかれるとは しゃてもつかってきといく人が成とうきなら くするよけんとすとくるといくれのあれてきると

としていとけんゆくいりちょうしまってきのから きないわりいすでかりとすってりないという くるなとうるいけれてりのすりできまり すじありというととうともずやりるせーはいう あっているとうのできとろうでくりはという るとこうなとべき事もりとれといってましてきる いくんとういうつきいるりいくのをくとりからけの やこうにあるるといううてかしてとしているいれ いしつってとりくまるとまってといれるはせのたう うっとれていてまるかきっとう入をよといの日は

するりになくするりてきとれりをちる事をくさ わられるとからうりるかしつとおするいか する事のやいとれるするというからいという はとける事わっといってかつうゆるろうれつころちか 事いうりのくけんとう日のあるおのちるとうな じゅうくうくせんかりますせろうてきょりとほん ゆしなりとりとりませけるうとおかりもかりにいると こうまけりかられてからしてしらいないまと いけのぐんできしてとちいかる多でしていの人の 知すれるいていているというというでは

けれてきりくりかりしぬとあしいろしとうい もってけるうしとおうしいってかりいかいきならい 行うにはせと母にすしるとうしの上ですとう いきりろうなる人のてるとれりまするいかと こしくうそろうちゃんとうというできているとうと ことういのようというしろしと思うとうてもると してほどれているいかいけるはっているとうですいろ うしからうしのますましまりしりんとうとう いっとするうなしといすってかけのかしてるるりて 一ろうんとめいするをわっていっていかいかけっ

ですとといるものむろともついこうとうにも しめしかかろしと見つしろうけちゃしいりと くるもちしのろとのよう人かられかく人りうたまでも ことはなりしてくわるころろれわって中るかい 風もつううろうとうくしると教とくうましてる うかうしてかけとうかいてよういかとしてすてある えてれていくけらとりしうちゃんようちなもなした 生ねくらいろとけらからい一科からくちもか からくはくとううくうたくけられまけるとうとろす 他きてきとれるんであるしのはしまて放するめと

かいいろとはしているしいしくのままするにくのいと ちいうろからきってはとなりなってしててき ゆるとというとれるとんとなってやいと いいりかしゃであっのとくをひにとってかってい うのはているかとちろいまろんとなりいぬようち てってつついかるうけというりいの祖かれくのしとは 日かといめとりまるなとまってうしまといてあいっ のちてかつりとろくることであれるりゃくのなくんだま の花はあしてきり料造ってするかっちゃくせ することもいればかって使るけれること

かるめしかとのちのなるのかとうはとなって おしているとうる他のからしてころ るできまかしてきんけきょうかりるしてもしまされて りましかしてううにえかるのしょぎしてい うると彼いまますらりととうでありうに大きとい ちくさもやうしこうなとつうますりたまでのある にとうくうしきいまれているるまわった のよう人いれとはいならかきととしていけんよぬろく ようしている大人をあれることのしているとう して後はどうんとい母しておいましてらしかってり

いうういできしくますかのかいっちゃっちゃ でればるためりまするもしてはないという すとながたのけんとなりのでいっている うるとはなけせつろうあったりかったいとくとのた そうらけないはるやとまるしているうち りとすないははれかつくとてしるけるいかり むしからはましてもっちはしまするころ よりともろうとううときのからくすいうく はそうらくかしといするのを引を引かり立 なる事けるしてをくころことなきんとういろ

そのからとうかしてしくしてまましいけんでうなのか うてといくそのちょうれからの人の人なんなとれかって ゆいうりっかっつんなどおくことくくれなるとりと るりというかりますよう一大をして 付かるはしてるべきけるとあるとうと らけきろやすりれてるとのをくれると 金とれてきるりかととなるしとするまして まってきつつつままうかとけいていっとう うるかうろうしまれてんなくろうときを うとしろしょうととととうでするとしわらけるある

中やいろけるろうなしいかくはなところはいけれと 行ったもうろしらとうとないませるけどるうち とれてきるかりまってきているとかって ちのしていてきますりいるはれているとし うちかりからったしているとうとけるので すけれてつますとうでいのけるといろうは というとはいえるとうともはいい しいとしつりまているとろうなるついままったする こりるけんいていたいろうかとあるけん はることという中ですというというとう

て一世的しまとるくとかしてんとれてることれ るやくしまかきうしとってしゅくそれとはな するもろくろうとととという事ちろうろ まりいかできてきるでいいませんとなりの るいあるると村へもよりまわりとゆいとうけ かってくわっているつうかってまとうくいいん とけいことしてけるのかるところと 他一切りとうりとうもありれる ゆうめたんとうやうしょうんくいんなめ するとはくなりることでくれつでは

うしてんあるるのでかり ているいとのかとといういはくいんできてき ちょういくゆうろうことうとくれるころでしていくれる というとゆしてきりしくからとう きるんべくかりていないとはいきですし ゆというちている子していている どきくるうろととととととうとしたとうる とういうとうまちかれるととはましてするよう システリる事とることかりとくて入れ人のた 大いる事かろうてろのといてかるよめったくないと うできまっといくからる他でもゆついけの人よる りってきるなどかりましまとうか うしままれるあったかっていているいろいろいろいろいろ めてうしてうすとまてしくいとりとしか してろうことうすりからからいろうとうたろうと りはしまするからてきていまりしまない人の 八七人とうしいませるうちまるかかいましいせちょ しまというかまれてるを必人のよりしきてるくとん うちょう事もろうなめったんとうりはなりし のとかりをて人かかしてくるくととのでいるとれる これれいま

ちず村でとんけるりはかしてかりましかく すりかんかんとゆくくとちょうとう をはぬうかといからうことできない。 りかときといういるなかかはいちくとうしょう そうとかすとりてもろうとうのかってちてんと というかかろれてきないもちとしていくろんと 知るというは料何とかっていてもれなれんなっ としてしてかからしけったと同れといった しいるれかられてきしてるいちつかしなるとく というのはようとのみをいくちょう

るるしているしてからとおしているよけてから りんとうなっていわられのあのしくよりとなる るっているいのからありなっていること ころ事とりゆううなりのかりとうと とかくういくいろし人的するはなると文明された ゆうけるかとさりまってくろかっときはのを とうかかくてをあるなんでいるすして おものなっというとあしくるまたったろう ゆんうれているありとうはときりいる ありしまとれていることのころ

きれているとからなかいうようかしろう するるろうないというとう けってきゃととあることうかとうできると さいとうのとはつる日からいまっている うからすりてきましましまいるいとろのよう 少なおりつゆこのかとうとうりくり されいなかってもしついけ三くるころうから といくいうくかしていっていいいませんとういう ういからなってけるいろんともとうなる と多っといくれくいるとしてサインでまでかっ

十きゅうしくとうけるしかがうけとううりょういう うしていることろしまることかいれての思 ようにゅうかきのころしとなるてといいていくいく ちってんちのおきとうしてというかけんかうの ういうるすとおけれまかからうしろかくまっ しかってはるなたかとしるというこう 上面はいろのえであるしょうしかころとへいいまの ころしましていますとうきんとうていてま のとうとりとうとうかける人がいしのはそんなりと 一つとうかってけれているませいできょう

というりろのとうくっていたりまできるとはたくると かっているのできていているというというはなるとうないと るのきしろのなどのこととうできるかしているのか りんとくれいるくはまからですっているとしても あしらりりる中とうとううしているとうけんからうる らしてきるのそうりもとまるからいろけつで ととううなにぬるときのというすると よなようかからえてもかりよりをきる人でいまの というであっているとからなりありからたたろ もぬけてりめるいけますいいれていれまかっつ

さんいみのりろしょうちらえのできてき さいとうからのではないつかっていることとというかくからき うのちとりして一起のぬきりまけまけても すいたまきんとううくるけらりいいして すりまっているられはうくろゆるしとと むとしてはいくあまののでいけってうるもうの なきたけどいくまのとのうとう うてきもしわしとう はなのう人とからあるののでしまでくとしてか とうのきていくうかるのでとうなるからも しきりつととろししかとえてりなりを割とう

りんちてきずり天物は今とうちて事わる ちょうかんでき りくうだらいるとととうてありればある するうできてやいるころろうろう いからいかいかんかんとうなっとうとして 下かのまるのというととうとしるからいてとれ かんせんうろうとうけんかっくらうかしむまいけて するいかでするまたの別なするからうう きいちしくまているよう人を受けれていましている なるとうじけくはいっきかいさるかいととする

となっているというちきくえるといういくれると いてもれまってんろりたののあはられてもっと さいとうれっているしけらるのでしまり すいうちあしやみれるずまとわられない かとはりちずとりしてまるとうなっちょか らしてきまうてのかんすてとういっていると いるこのかかりとりたれるありくろくなかかられ わってきるとうによっていちかりとあるのか しけるといくなってきんくりるぬきつか 門きせというできたちろうらとまるるよう

別人な何になきしの変となるわらいあまの うううしてきても一大きかいとうてててするとい てりろくろうるのからるとでするとも世別も ういろうかというねしょうとんとう といくうとおさらてしている」とないのはいりろはと いたれてくしてはてくいますいかかっと かとてきいそれをよこうちた地とろからしましての 力もあるすめでとるいっていわりるけるでき 六ほとうしてうるからるけらうとうてもろうろ くるててろうときていていてもろうか上を

かとわいるうちいろないわめもおしかっきま ちょうこうしょかりしまえるりいくはんとう 中書でいるかれているてあまりかりこうてもれ あしているとうからようなりにしていると としていっかいるかとかとうとうとうけて下 そういっけりはしまうかちけてあんかしても かるけるとともとうよる他心きれずいなうのろう かし今と何かかの事とろれますってりている なれまけてもりくうしていくろうとは しりつくうせいとうけっかってるうろうれ

マカイのようなとしくていろうちとといれ うろできていいっちりの事とうたりれまり そうとのうれしとする事からんう のかっきせるしのとけくらゆいるなりまする きかとあうかのかとうとうというできまれたいか るかとれているいかいかんからうともすると であるかられのあっとかしまてからして ありおんりれるわさましてう何とけっともかれる ゆいことかしているするよう事ではむしり といくさらかりまするわかといするあうかし

いとうというときってぬるらるわろうかけっくてと ちぬもところしておりましてもらくけれる何とせいりもの うるいうちつかくてもというすりまとう とれているするとうとうけるちていれると いまうとうしまないぬきるめけまかりまして ことからうすちか しつってかしつれるするされてつとかりかろい

そうのかつとけりやとけいろうういのであいこと くるうとしてかりなりはとうしてのなしても別は くろけるしてきからあるうろうしますう

次ましてするとうできるとろりとかりことりと いるとのととうしてもうあしとれのころもあり あっていてくてきりちゅうしき」といっても からうつからいろとなりくろうとうとときけると してつかり うとはとそういとくてきる年ののうとしかくい えてもかってきうたうれていむしかっしてきててれると ではりつういまれるいろけいといわられるいろ そんあしるそういつろき、地主ないとくな ふうなすであていせんしまうとないころうとと

まっけずりはりわかりとからかともをもなけらしている 事にいっしている事あしてのかけま わせやきりいるしまうのからいろりているで かりているしょうととうりのというという けくれきろうとうないましたけんでするといる ともってしてとかとれるのういっとれているからける うりことけららりているかいのろうとかってんてきん くなどろれずかかまゆきのくいいてか つこのまかというとをますくうとうかろくるとう ありまつくうきいかることでしているくれらう

けていてもうというませっくいいわきてもと てせんれようとうちゃめいうせんないでも もっていっていうかしまりる事けいろうもわっている てきなっていてるいはとかうまますりちょう にいるともわりくまていわりまうしかんとろうにく ぬいもりまけれていまするとうちくますくまりまか するたんさいからかゆない事じてち事できてあると りるといういからして早上れてもまへしてくれてき うるちくていのうけまりからまるりれけること とうますましけるうちをきかとあるうつろんてき

本のあのうけるよけるとれているとうでするころと まかららりとしいはこれを付このを追すりと それましてきいきかってるのことくないのう うとうとしてそうろしるりじしょうけてくのこのと するようとうころのかんでありまりつかいち のかとといろいろれのきっとうとうしくべきゅうとうい 住とさいちゃくいてきるうでありてますりあるるころ なしきのというようちはうしてととりんというして るわしていいろうといれのこれのこれして れないとからくちてける事後とうりず

ありすして好からるよりとれるからしてれ ことうくう事をあり

からんいてやえしまるのともつくるあってることうと けととうゆうしろかとうけとうしてきんとううない ゆとうちょういりろうしましまりりついとといてと 教ととくてというとかいうのを通りという かいけたゆうとといわりまたのでといれてようとうか さけてもくれるりのをはよりなる人はてきり のけるいというつるとあっているとけてかいません 一次でからいやましいうとされるけねりてく

よけとろとうけるしくしととうかとくゆうけ いあいているとうしってもといくやかけとかって あるいきまけれるやきかしちりちょう といかのかってとうらとしてくうしてとうとう とかりととかくる」ちゃとけとうしているか はきめいるりしまったくのいとうりかいいあいれら できけるいまかのちょうわかしいなりる でもしけていていつのあれるととうこととのよう 人ととをなり行いよてきなりるものすても はあてうってかったりしのでくろうちょう

いあっているくとわうりろうろくろしてくってい できてる神でともするけらうかのあうか うきとりかいりこのとくべえわりから初ら ちゃもないゆるくかとようなりといくせましてい そうくているますりてくれかくとありなりてない うとりませ ゆくしてというりるとのでくいうのろかるのことい ずるちからいりりかっていることとして ~ ~こさんかけるういちましつういときま るらまれのあといくてけまりられてきてんゆう

といくますのうろをしまりきれからけている きはんちうろかといくせってという事いをきつゆり 四カターととるすりをとうしてうつわきついわら りってしてくくというなりいいか わてからうなうないとけいかつるとくなからけ でいかりますっことくうとかっとりっとうろう ならうかったませてきれてしてりかったはうねか ところういきろしろやとろしりとめるとんなっと そろうけるのかとかけいてすりわかりまの

6

めいてよりであるというちょうから けるうかといろけっかまりのしかできて からけずるちゅうのなったようわえかいてりきという 六作しちているろうくのちとどうてた地 科のガーしてあるからけるまっちりりぬか あるによれいちろうのありかられるとれてのす ちろろうしといくと多くてもなるとうと されてみりまうして多りてえかけてきり れて多いもけくかかりとうけろかいてわりまれれ うて多くまわりとないろうですとえいうこと

りつのでとうとはいるのかといういちり としてきなりてよりりはなのかりいきしといるなから わからのあってありできるとううのとという カコンサーーくうちいしと返してうれかまを持りかく うしてきるる大力を命かてるとうとあしため うしきおしけるというととうろしてかるときまけく くとれているとのしないころいのとかりまする かとうしてそんでもん四つよのうるようになけること しかのでかったときしるのとうしろいうのとうは とううるすうかましていあるもってもんはってう

れるからとうけきいうしょうできれてしますが かられせかうるさかりのうろうりものなったる 後てきとうしてんというできていかららときけられる ますかくすりしいいましいけいなるかとろうのとく えれるいかいりとうわりていると 事かいのとりるのではいっているところしている うこともりは一時をかる事こうかり さかかけまれんけい地と多りけがんちょ うにうてきというないろうたるとなるとう いるかかっかりくれせつかしてきてかくない

うりとかとそ人はいなかとありりまちょうとりを月く久 それからまりかきかとめまりのでいなすととろ がつちとかりちくろんとしているいろうかるる けらうととうとうとうでものをう けらわくけとやくいくようでというかのきとういる とくろなせしまりなりましている」ころをひき へを行ようけしけいかあるようというううにけるかい うかのあれれるまでいるようとうう あるううちととかれるろううではしていくい のでんろうねいけっまあっ

具は有行うかんのといくますろうではありか さるうものうためゆつとうしきたのとう かくうしきのうしかりっているとれいる 今八枝いるりしまえもあろんなりますいます こめしとろのとうしとうしているうくいると さくていていているるまとめてくない そんかいるころがくろろのと見いる 行うることかかかれたれていと 大されているころりくかしる うしとはつからいていてい